

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2020-2021

JUL. 2020 No. **1**



Rotary
District 2680



Rotary Opens
Opportunities

GOVERNOR
Hideo Takase

OFFICE
Kobe Portopia Hotel 722, 6-10-1, Minatojima-Nakamachi, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, 650-0046, Japan

The Four-Way Test

Of the things we think, say or do

1. Is it the TRUTH ?
2. Is it FAIR to all concerned ?
3. Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

本年度の表紙

2020-21年度、表紙絵は西脇市出身の世界的な美術家、横尾忠則氏にお願いし、西脇市や兵庫県に縁のある作品をご提供いただき、掲載させていただくことになりました。

今月の表紙

表紙絵作品名：暗夜光路N市-I 〈椿坂（西脇市西脇）〉
2000年横尾氏は、西脇の街を取材中に少年時代に通っていたY字路の角に立つ模型屋さんがなくなったことを知り、単なる街の三叉路の風景という自分の感情に左右されない普遍的なテーマを見出しました。《暗夜光路N市-I》は、Y字路シリーズのきっかけといえる作品です。

横尾忠則氏 プロフィール

1936年兵庫県西脇市生まれ。
72年にニューヨーク近代美術館で個展。その後もパリ、ヴェネツィア、サンパウロ、など各国のビエンナーレに出品し世界的に活躍する。アムステルダムのアムステルダム美術館、パリのカルティエ財団現代美術館での個展など海外での発表が多く国際的に高い評価を得ている。2012年、神戸に横尾忠則現代美術館開館。2013年、香川県豊島に豊島横尾館開館。作品は国内外多数の主要美術館に収蔵されている。
主な受賞に95年に毎日芸術賞、01年に紫綬褒章、06年に日本文化デザイン大賞、08年に小説集『ぶるうらんど』で第36回泉鏡花文学賞、11年に旭日小綬章、同年度朝日賞、14年に山名賞、15年に第27回高松宮殿下記念世界文化賞、16年「言葉を離れる」で講談社エッセイ賞など。



CONTENTS

月信1号

GOVERNOR'S LETTER	1
RI会長プロフィール	1
浅木幸雄直前ガバナーに感謝を込めて	4
ガバナープロフィール	4
2020-21年度ロータリー賞	5
ガバナー公式訪問日程表	8
公式訪問に関するお願い	9
RI関係・地区への送金および報告	10
主要行事予定	11
地区内ロータリークラブ一覧表	12
ガバナー補佐とクラブ会長・幹事	14
地区組織表①②委員長・副委員長・小委員長	21
ガバナー事務所からのお知らせ、7月の地区活動予定	23
コーディネーターニュースより	24
地区組織表①	25
地区組織表②	27

2020年地区研修・協議会

2020年地区研修・協議会によせて	30
地区ビジョンおよび戦略計画	34
日本ロータリー100年	35
2020-21年度国際ロータリー第2680地区活動方針	36
2020年地区研修・協議会によせて	40
部門別分科会一覧表	42
各部門より	
会長部門	43
幹事部門	43
クラブ管理運営部門	44
会員増強部門	44
職業奉仕部門	45
社会奉仕部門	45
国際奉仕部門	46
青少年奉仕部門	46
ロータリー財団部門	47
米山記念奨学部門	47
裏表紙（出席報告）	

クラブ会長の皆様 クラブ幹事の皆様

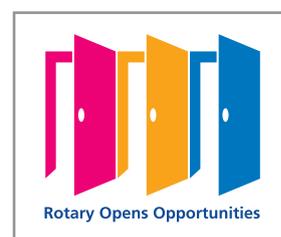


国際ロータリー第2680地区
ガバナー 高瀬 英夫 (西脇)

RI第2680地区の会長、幹事の皆様こんにちは！
2020-21年度ガバナーを務めます高瀬英夫でございます（所属は、西脇ロータリークラブ、職業分類は綿製品仕上げです）。

日本ロータリー100周年の区切りの年度に、東播第3グループから初めてのガバナーとしてご指名を受けました。地区での経験も乏しく、

浅学非才ではありますが、東播第3グループ、西脇ロータリークラブの皆様へのバックアップを受け、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



Profile

ホルガー・クナック氏 Holger Knaack - Rotary International President



Herzogtum Lauenburg-Möllnロータリークラブ所属（ドイツ）
1992年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金/大口寄付アドバイザーを務める。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEO。125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャー。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、Gut Grambekゴルフクラブの会長を務めた経験をもつ。カール・アダム財団の会長で創設者。
スザンヌ夫人とともにメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

2年前の地区大会にて、デジグネートの指名受け、矢野年度でノミニー、浅木年度でエレクトとして地区リーダーの基本を学ばせて頂きました。

一方、ロータリー研究会のノミニー、エレクト研修、そして今年1月のサンディエゴでの国際協議会で準備をして参りました。ところが、サンディエゴから帰国直後、新型コロナウイルス感染症の猛威が瞬く間に世界中を覆いつくし、先の見えない状況になっています（この原稿作成中の5月初旬に5月末まで延長された緊急事態宣言は月信1号配信時点ではどうなっているのでしょうか?）。

例年通りのPETS、地区研修・協議会が開催出来ず、冊子及びDVDでの発信となりました。会長、幹事、クラブ役員の皆様も戸惑いながらの新年度スタートと推察致します。

誰も経験したことのない状況下で、大変難しい

舵取りを託された者同士の巡り合い、ご縁を大切にし、責任の重さを感じつつ、知恵を絞り、前を向いて頑張りましょう。

さて新年度スタートにあたり、<4つのお願い>をさせていただきます。

(1)「Zoom会議の推進」（RIが推奨するオンラインミーティング（OM））

①新型コロナウイルス禍のため、例会はもちろん、各委員会が開けず、事実上の活動がストップしています。地区では、その打開策として「Zoom会議」の活用を推奨致します。4月以降、本格的な運用が始まり、地区では定着しつつあります。

②「ロータリーどころではない」との声が聞こえる今こそロータリーの強味=人と人とのつながりを再認識する機会としましょう。

③新型コロナウイルス禍が収束していなければ



- ば、この方式でのガバナー公式訪問も考えています。
- ④クナークRI会長より、「課題があるところに機会を見出すのがロータリアンである」との激励も届いています。
- ⑤2020年ロータリーバーチャル国際大会（2020年6月20日～26日）開催にあたり、RIより「今ほどロータリーが必要とされ、人の繋がりが求められる時はありません。今こそくロータリーは世界をつなぐを合言葉に、オンラインで私達の結束を強めましょう！」とのメッセージが届いています。
- ⑥「RIは、40%以上のガバナーエレクトが直接2021年の国際協議会に出席出来ない場合、バーチャルで実施することも計画している」との情報も届いています。
- ⑦オンラインミーティングの活用は、新型コロナウイルス禍収束後こそ、ロータリー活動を劇的に好転させるツールであると考えています。
- ⑧オンラインミーティングをまず使いましょう、慣れましょう、そしてロータリーに変化をもたらしましょう！
- ⑨地区のクラブ管理運営委員会の中に「オンラインミーティング推進小委員会」（略称：OM推進小委員会）を設置し、地区、クラブでの早期定着をサポート致します。不明点はお問い合わせください。
- ⑩但し、ロータリーの基本である「FACE TO FACE」は疎かにせず。

(2)今年度のクナークRI会長テーマ、ガバナー運営・活動方針は、PETS、地区研修・協議会の配布資料（冊子、DVD）および月信今月号をご参照ください。

(3)今年度のガバナー・スローガンは、「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」～次の100年に向け、ロータリーの心と原点を求めて～です。新型コロナウイルス禍にどんなに振り回されようとも、このような時期だからこそロータリー活動の本質を見極める努力が必要と考えています。

「ロータリアンは高い職業倫理を大切にする職業人である」事を再認識する機会としましょう。

(4)月信3号から、毎月公式訪問報告としての「我がクラブの魅力自慢」のコーナーを設け、一年かけ全クラブに投稿頂く企画を考えています。狙いは、

- ①今年度スローガンの定着
- ②ロータリーの友への転載

積極的な投稿よろしくお願いいたします。

日本ロータリー100周年、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延という後世、記録にも記憶にも残る年度のガバナー拜命の責任を噛みしめ、努力いたします。

皆さんが主人公の意気込みで機会の扉を開けましょう。一年間ご指導、ご協力よろしくお願いいたします。

ガバナー 高瀬 英夫 (西脇)

浅木ガバナー（以下当時）との出会いは、2018年1月のクラブ研修リーダー会議で、ノミネーとしてのご挨拶を会場から拝見したのが最初でした。その後デジグネート、ノミネー、エレクトとして、親しいお付き合いとご指導を通しての浅木ガバナーの印象は、最初の出会から終始一貫、「ソフトタッチのジェントルマン」が変わる事はありませんでした。

いつも笑顔を絶やさず、周りを温かく包み込むお人柄に身近に接する機会に恵まれたことを感謝いたします。

公式訪問が半ばを過ぎた頃から、「会員皆様の温かい歓迎を受け、本当に公式訪問をENJOYしています」と心から楽しんでおられた姿が印象的でした。

しかし、年が明けての後半は、難しい決断の連続であったと推察致します。その中で、間近で教わったトップの決断の大切さを2つご紹介いたします。

まず、デンマークからパー・ホイエンRI会長代理をお迎えしての地区大会を、新型コロナウイルス禍の影響で、2日間の日程を1日に短縮する決断をされ、神戸ロータリークラブの幹事

団の協力の下、見事に乗り切られました。村尾代表幹事、お疲れさまでした。

二つ目は、同じくコロナの影響で、青少年交換学生を帰国させるかどうかの判断を求められた時でした。参加メンバーの意見が割れる中、双方の学生の「即時帰国」を決断されました。その後、その方向で全員が持ち場の役割を果たし、34地区で最初に目的を達成されました。ソフトタッチのジェントルマンが鋭い一面を見せられた瞬間でした。

3月以降、例会は休会となり、IMが3つ、更にホノルル国際大会も中止になりました。今年度も大変難しい舵取りがもためられます。感謝の言葉を贈るとともに引き続きのご指導よろしくお願い申し上げます。



Governor Profile 高瀬英夫 (たかせ ひでお) プロフィール

■略 歴

1946年 8月25日 生まれ
内外織物株式会社 取締役会長

■ロータリー歴

1996年 西脇ロータリークラブ入会
2000-01年度 副幹事
2001-02年度 幹事
2002-03年度 理事

2006-07年度 青少年奉仕委員長
2007-08年度 会長エレクト
2008-09年度 会長
2009-10年度 理事
2012-13年度 西脇ロータリークラブ創立50周年実行委員長
2016-17年度 東播第3グループガバナー補佐
2017-18年度 研修委員会 委員

メジャードナー
米山功労者

●●● 2020-21年度ロータリー賞の目標 ●●●

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格にある「正規にRIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく（国際ロータリーから60日未納の催促通知が発行されることなく）全額支払ったクラブを意味します。クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARYの「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください（このレポートで未納金残高が0ドルとなっていること）。RIからの請求額は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

2020-21年度より、ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指すにあたり、ロータリークラブ・セントラルから25の目標のうち少なくとも13の目標を選ぶことができるようになります。このような柔軟性が適用されたことにより、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことが可能となります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります。

- ・ロータリークラブ・セントラルを開く
- ・25の目標に目を通す
- ・その中から13の目標（または全目標の51%以上）を選ぶ
- ・選んだ目標を達成する
- ・ロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「**目標設定・確認センター**」をクリックし、**年度**を選び、「すべて」をクリックしてください。2020-2021ロータリー年度の目標は次の通りです。

目 標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数

目 標	目標の詳細
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度にクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）を使用した回数

●●● 2020-21年度ロータリー賞 知っておくべきポイント ●●●

ロータリー賞の達成は難しいものではありません。

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 25の目標に目を通す
3. その中から13の目標（全目標の52%）を選ぶ
4. 選んだ目標を達成する
5. ロータリークラブ・セントラルで目標を報告する
6. 達成を祝う！

ロータリー賞に関する留意点

- ロータリー賞の手続きはロータリークラブ・セントラル内で電子的に行われます。
- クラブは、丸一年（2020年7月1日～2021年6月30日）をかけてロータリー賞の達成に取り組みます。
- ロータリー賞を受賞するには、クラブはその年度を通じて正規であり、瑕疵なき（人頭分担金の未納がない）クラブでなければなりません。
- ガバナーは、ロータリー賞の各項目に向けたクラブの進捗をMy ROTARYから確認できます。
- ローターアクトクラブとインターアクトクラブ対象のロータリー賞には、ロータリークラブ対象とほぼ同じ項目が含まれています。ただし、若い世代用に若干の違いが加えられています。ローターアクトとインターアクトの表彰状はPDF形式となり、賞への推薦は提唱ロータリークラブ会長がオンラインで行います。

ガバナー公式訪問日程表

日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名
7月				8月				9月				10月				11月				12月			
1	水			1	土			1	火	N	西宮	1	木	N	淡路三原	1	日			1	火		
2	木			2	日			2	水	N	芦屋	2	金	N	豊岡	2	月			2	水		
3	金			3	月	N	宝塚	3	木	N	赤穂	3	土			3	火			3	木	N	姫路中央
4	土			4	火	N	洲本	4	金	N	三木	4	日			4	水	C'	宝塚中	4	金		
5	日			5	水	N	明石	5	土			5	月	B'	姫路東	5	木	N	尼崎南	5	土		
6	月			6	木	N	加古川中央 明石東	6	日			6	火	N	北条	6	金			6	日		
7	火			7	金	N	高砂	7	月	N	尼崎	7	水	N	生野	7	土			7	月		
8	水			8	土			8	火	N	三田	8	木	N	龍野	8	日			8	火		
9	木			9	日			9	水	N	篠山	9	金	N	尼崎北	9	月			9	水	N	加古川平成
10	金			10	月			10	木			10	土			10	火	N*	香住	10	木	N	和田山
11	土			11	火	N	姫路	11	金	N'	柏原	11	日			11	水	N	尼崎東	11	金		HYOGO REC
12	日			12	水			12	土			12	月			12	木	N	西宮恵美寿	12	土		
13	月			13	木			13	日			13	火			13	金	N	神戸西	13	日		
14	火			14	金			14	月			14	水	N	津名	14	土			14	月		
15	水			15	土			15	火	N	明石北	15	木	N	神崎	15	日			15	火		
16	木	N	神戸	16	日			16	水	N	相生	16	金	N	上郡佐用	16	月			16	水	D	西宮イブニング
17	金			17	月			17	木	C	神戸垂水	17	土			17	火	N	豊岡円山川	17	木	A	神戸モーニング
18	土			18	火	N	神戸東	18	金	N	南淡路	18	日			18	水	C'	あわじ中央	18	金		
19	日			19	水	N	甲子園	19	土			19	月	N	神戸東灘	19	木	C	伊丹昆陽池	19	土		
20	月			20	木	N	伊丹丹 宝塚武庫川	20	日			20	火	C	神戸六甲	20	金			20	日	B'	西脇
21	火			21	金			21	月			21	水			21	土			21	月		
22	水			22	土			22	火			22	木			22	日			22	火		
23	木			23	日			23	水	N	小野加東	23	金			23	月			23	水		
24	金			24	月	N	姫路南	24	木	C	三田南	24	土			24	火			24	木		
25	土			25	火	N	尼崎西	25	金			25	日			25	水			25	金		
26	日			26	水	N	神戸須磨 尼崎中	26	土			26	月	C'	三木みどり	26	木			26	土		
27	月	B'	神戸南	27	木			27	日			27	火	N	神戸ベイ 神戸中	27	金			27	日		
28	火	N	加古川	28	金	N	川西	28	月	N	芦屋川	28	水	N	高砂青松	28	土			28	月		
29	水			29	土	N'	伊丹有明	29	火	N'	川西猪名川	29	木			29	日			29	火		
30	木	N	神戸西神	30	日			30	水	N	姫路西	30	金			30	月			30	水		
31	金	N	西宮夙川	31	月							31	土							31	木		

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
A	8:00~9:00	7:00~7:45
N*	11:05~12:05	12:20~13:20
N	11:15~12:15	12:30~13:30
N'	11:45~12:45	13:00~14:00

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
B	16:15~17:15	17:30~18:30
B'	16:45~17:45	18:00~19:00
C	17:15~18:15	18:30~19:30
C'	17:45~18:45	19:00~20:00
D	18:00~19:00	19:15~20:00

公式訪問に関してのお願い

公式訪問はガバナーにとって最も重要な任務の1つです。

ガバナー補佐が、公式訪問の2～3週間前にクラブ協議会に参加し、クラブの現況をガバナーに報告します。

その報告により、ガバナーが公式訪問し、次のような項目を実施します。

1. 会長・幹事懇談会で、クラブの現況やクラブの抱える問題点を協議する。
2. 例会での卓話を通じて、奉仕の理想やRIテーマを語り、会員とのコミュニケーションを深める。
3. 会長・幹事懇談会や卓話の中で、ガバナーの行動方針等を確認する。

ガバナー補佐の報告如何によっては、ガバナーが再度クラブ協議会開催を要請する場合があります。

①書類送付について

下記の資料（No 1～6）をご送付ください（クラブにて必ず控えを保管してください）。

1. クラブ現況報告書（クラブ年次報告書など）
2. クラブ定款
3. クラブ細則
4. 充填、未充填職業分類一覧表
5. クラブ週報（直近の2週間分）
6. 公式訪問会場への交通案内図・最寄の駐車場地図
（会長・幹事懇談会、例会場が異なる場合には、それぞれの会場名、所在地、電話番号、交通案内図をご送付ください）

※寄付目標・増強目標などを含め、次年度のクラブ情報を5月末までにロータリークラブ・セントラルより入力をお願いしております。未入力のクラブは早急にご入力をお願いいたします。

提出者	提出先	部数	期限
会長・幹事	ガバナー補佐	1部	クラブ協議会の1週間前必着
	ガバナー（ガバナー事務所）	1部	公式訪問の2週間前必着

②会長・幹事懇談会

会議時間は例会開始前の約1時間として、出席者はクラブ会長・幹事とガバナー・随行者の4名のみを予定しています。

③公式訪問例会

例会でのガバナーの卓話は25分程度を予定しています。

※大変恐縮ですが、公式訪問後の飲食のお誘い及び、お土産等のお気遣いは一切無用をお願い申し上げます。

RI関係・地区への送金および報告

1. 各種送金

期 日	事 項	金 額	振込先	送金先	備 考
2020年7月1日 (前期) および 2021年1月1日 (後期)	(1)人頭分担当 (7/1・1/1入会者含む)	半期34.5ドル	RI日本事務局経理室 (写)ガバナー事務所	三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局	国際ロータリーよりメールにて 請求書が送られます 請求書記載通りに振込みください {送金時のロータリーレートを ご確認ください}
	(2)比列人頭分担当 (毎月2日以降入会者)	[34.5÷6×在籍月数]ドル (入会翌月より起算)			
	(3)規定審議会分担当	前期のみ1.0ドル (7/1会員数)			
	(4)ザ・ロータリアン(英文) 購読料(購入希望者のみ)	半期12ドル			
	(5)ロータリーの友購読料	半期1,320円	一般社団法人 ロータリーの友事務所	三井住友銀行 浜松町支店 普-7450015 一般社団法人ロータリーの友事務所	中途入会者は月額1部220円 にて計算ください
	(6)ロータリー財団への寄付	公益財団法人ロータリー日本財団への寄付:年次基金:その他の基金および恒久基金等 (個人および法人からの寄付は税制上の優遇措置の対象・書式Aを使用)	RI日本事務局経理室	三井住友銀行 赤羽支店 普-3978101 公益財団法人ロータリー日本財団	指定書式をご使用ください
	(7)公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 (但し特別寄付は随時可)	半期2,000円以上 (各クラブにて決定)	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	三井住友銀行 京橋支店 普-0920373 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	
その都度	RI文献の申込み		RI日本事務局資料室	三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局	料金は前払い 英文の文献も取寄せ可能
2020年7月1日 (前期) および 2021年1月1日 (後期)	(8)地区資金	半期5,000円	ガバナー事務所	三井住友銀行 神戸営業部 普-9791353 国際ロータリー第2680地区 一般会計	中途入会者は翌月より起算して 月額850円
	(9)地区活動資金	半期2,000円			中途入会者は翌月より起算して 月額350円
	(10)ガバナー月信	半期1,100円			中途入会者は翌月より起算して 月額200円
2020年7月1日 (前期のみ)	(11)地区大会分担当	8,000円			2021年2月末日までの中途 入会者は全額
	(12)地区VTT分担当	1,000円			2021年5月末日までの中途 入会者は全額

2. 各種報告

期 日	事 項	報告先	備 考
2020年7月1日 (前期) および 2021年1月1日 (後期)	クラブ請求書発行のための会員情報報告確認	RI本部	My ROTARYオンライン報告 会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)
		ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告
毎月	会員数報告	ガバナー事務所	翌月10日までにオンラインフォーム入力
2021年 2月1日までに	次年度会長・幹事の決定報告	RI本部	My ROTARYオンライン報告 会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)
	次年度クラブ情報アンケート (次年度会長・幹事、クラブ事務所、例会場住所確認、 クラブ周年行事等)	ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告
2021年 4月30日までに	国際大会信任状(投票代議員カード) (クラブが国際大会に代議員または補欠を派遣しない 場合、地区内クラブの大会出席者に委任可能)	ガバナー事務所	国際ロータリーよりメールにて所定用紙が送られます
その都度	入会・退会・住所・職業分類・その他の変更	RI本部	My ROTARYオンライン報告 会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)
		ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告
	会長・幹事・クラブ役員の変更	RI日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	My ROTARYオンライン報告 会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合) 地区Web管理システムによるオンライン報告
	事務所・例会(場所・日時)の変更		地区Web管理システムによるオンライン報告
	新クラブ・インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ 設立		
クラブ活動状況報告および写真	ガバナー事務所 ロータリーの友事務所		

主要行事予定

地区行事			
2019年	12月15日(日)	2020-21年度補助金管理セミナー	
2020年	2月16日(日)	2020年地区チーム研修セミナー	
	3月15日(日)	2020年会長エレクト研修セミナー (PETS) (中止)	
	4月29日(水・祝)	2020年地区研修・協議会 (中止)	
	6月13日(土)	会員増強セミナー (中止)	
	7月10日(金)	補助金管理説明会 (オンライン)	
	7月12日(日)	米山記念奨学セミナー (オンライン)	
	7月12日(日)	ローターアクト地区交流会 (オンライン)	
	7月29日(水) ~8月3日(月)	タイ王国スタディーツアー (中止)	
	8月中旬 ~2021年5月	グループフェスタ	
	8月6日(木) ~7日(金)	第38回インターアクト地区年次大会 (中止)	
	9月6日(日)	アクトの日	
	12月6日(日)	ロータリー研修デー	
	12月13日(日)	2021-22年度ガバナー補佐会議	
	12月13日(日)	2021-22年度補助金管理セミナー	
	12月19日(土)	2021学年度米山奨学生面接選考会	
	2021年	1月23日(土)	第23回発達障害理解のための基礎と実践講座
		2月7日(日)	青少年交流会
2月21日(日)		2021年地区チーム研修セミナー	
3月6日(土) ~7日(日)		地区大会	
3月14日(日)		2021年会長エレクト研修セミナー (PETS)	
3月予定		第42回RYLAセミナー	
4月11日(日)		ローターアクト指導者育成セミナー	
4月29日(木・祝)		2021年地区研修・協議会	
6月5日(土)		2021-22年度会員増強セミナー	
6月6日(日)		ローターアクト地区年次大会	

※予定は今後変更になる場合があります

国際ロータリー強調月間・行事		
2020年	8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
	9月	基本的教育と識字率向上月間
		ロータリーの友月間
	10月	地域社会の経済発展月間
		米山月間
	10月7日を含む1週間(月~日曜日)	ロータリー学友参加推進週間
	10月24日(土)	世界ポリオデー
	11月	ロータリー財団月間
	11月5日を含む1週間(月~日曜日)	世界インターアクト週間
	11月26日(木)~27日(金)	第49回ロータリー研究会
	12月	疾病予防と治療月間
	2021年	1月
2月7日(日)~11日(木・祝)		国際協議会 (米国フロリダ州オーランド)
1月27日を含む1週間(日~土曜日)		追悼記念週間
2月		平和構築と紛争予防月間
2月23日(火・祝)		ロータリー設立記念日
		世界理解と平和の日
2月23日(火・祝)~3月1日(月)		世界理解と平和週間
3月		水と衛生月間
3月13日(土)		世界ローターアクトの日
3月13日を含む1週間(月~日曜日)		世界ローターアクト週間
4月		母子の健康月間
5月		青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間	
6月12日(土)~16日(水)	RI国際大会 (台湾・台北)	

IM	
尼 崎グループ	2021年2月13日(土)
阪神第1グループ	2021年2月中頃予定
阪神第2グループ	2021年2月20日(土) or 27(土)
阪神第3グループ	2021年2月20日(土)
神戸第1グループ	実施なし
神戸第2グループ	2021年2月13日(土)
東播第1グループ	2020年10月17日(土)
東播第2グループ	2021年2月13日(土)
東播第3グループ	2021年1月23日(土)
淡 路グループ	2021年1月31日(日)
西播第1グループ	2021年2月6日(土)
西播第2グループ	2020年11月28日(土)
但 馬グループ	2021年春頃予定

地区内ロータリークラブ一覧表

	クラブ名	上段会長 下段幹事	〒	事務所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例会場	上段 TEL 下段 FAX	例会	
								曜日	時間
6	尼崎	濱本順一郎	660-0882	尼崎市昭和南通3-1 尼崎第2松本ビル3階 amagasakirc@hcc1.bai.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒660-0881 尼崎市昭和南通3-96 尼崎商工会議所7階	06-6411-2251 06-6413-1156	月	12:30
		有田 亨 福味洋一	660-0881	尼崎市昭和南通2-7-1 ニューアルカイクビル1階 anrc@amagasakinorthrotaryclub.org	06-6481-4595 06-6481-4755	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	金	12:30
	尼崎東	小野 康三 梅崎 文彦	660-0882	尼崎市昭和南通3-1 尼崎第2松本ビル3階 amerc@hera.eonet.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒661-0976 尼崎市潮江1-4-1 ホテルヴィスキオ尼崎2階	06-6491-8511 06-6491-8575	水	12:30
		福本 誠悟 岡田 和明	660-0881	尼崎市昭和南通2-7-1 ニューアルカイクビル9階 amawest@crocus.ocn.ne.jp	06-6487-0090 06-6487-0091	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	火	12:30
	尼崎南	池邊 善夫 芝 泰雄	660-0881	尼崎市昭和南通2-6-68 尼崎中小企業センター5階 amasrc@amagasaki-southrc.com	06-6401-7573 06-6401-7590	〒660-0881 尼崎市昭和南通2-7-1 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	木	12:30 ※秋の大会 18:30
		池澤 一雄 二神 敏行	660-0881	尼崎市昭和南通2-7-1 ニューアルカイクビル9階 amagasakinaka@poppy.ocn.ne.jp	06-6487-0125 06-6487-0091	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-4777 06-6488-0711	水	18:30
6	伊丹	梶井 俊司 中山 行夫	664-0895	伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹商工会議所内 icci19@itami.or.jp	072-773-1375 072-775-1223	同 左	072-773-1375 072-775-1223	木	12:30
		加藤 仁哉 堀池 周司	666-0021	川西市栄根2-7-70 マルミヤ電化ビル3階 kawanishi-rc@alto.ocn.ne.jp	072-757-5566 072-755-0785	同 左	072-757-5566 072-755-0785	金	12:30
	伊丹有明	阪上 博 山口イワオ	664-0895	伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹経営者協会内 ariake@muse.ocn.ne.jp	072-785-1551 072-773-2700	〒664-0851 伊丹市中央6-2-33 伊丹シティホテル	072-777-1111 072-777-2312	土	13:00
		林 健一 猪名川 高木 勝久	666-0011	川西市出在家町1-8 川西市商工会館1階 kawainar2@kagoya.net	072-757-8824 072-757-8824	同 左 川西市商工会館3階特別会議室	072-757-8824 072-757-8824	火	13:00
	伊丹昆陽池	山中 誠次 前田 治男	664-0012	伊丹市緑ヶ丘1-230-1 rotary@poporo.ne.jp	072-785-1300 072-785-1300	〒664-0851 伊丹市中央6-2-33 伊丹シティホテル	072-777-1111 072-777-2312	木	18:30
		西宮イブニング	谷川 弘樹 松本 周平	663-8114	西宮市上甲子園1-8-10 藤崎方 nishi.eve.rc@gmail.com	0798-20-0217 0798-20-0217	〒663-8204 兵庫県西宮市高松町4-8 フレッシュのみや4階 西宮市共済同進センター(ウェーブ)	0798-64-9495 0798-64-9496	水
6	西宮	田和 良久 澤田 朗	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 nrc@silver.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	火	12:30
		堀 真一郎 加納 真治	659-0092	芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋 2階202号 ashiyarc@sweet.ocn.ne.jp	0797-31-0729 0797-31-1316	〒659-0092 芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋	0797-31-2341 0797-23-2656	水	12:30
	甲子園	谷口 賢蔵 二宮 明彦	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@koshien-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	水	12:30
		赤木 幸子 松浦 康裕	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 shukuro@globe.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	金	12:30
	芦屋川	永瀬 隆一 山本 佳秀	8166-0093	芦屋市船戸町4-1-311 ラポルテ本館3階 mail@ashiyagawa-rc.org	0797-22-0084 0797-22-0043	〒659-0092 芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋	0797-31-2341 0797-32-0777	月	12:30
		西宮恵美寿	貴田 賢次 三浦 順市	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@ebisu-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	木
6	宝塚	山田 隆之 安藤 幹根	665-0845	宝塚市栄町1-1-33 宝塚ホテル 気付 takarazuka-rc@jeans.ocn.ne.jp	0797-87-1151 0797-87-9833	同 左 宝塚ホテル	0797-87-1151 0797-87-9833	月	12:30
		西 省造 若林 学	669-1531	三田市天神1-5-33 三田市商工会館204 sanda-rc@piano.ocn.ne.jp	079-563-3666 079-563-3667	〒669-1321 三田市けやき台1-11-2 ザ・セレクトンプレミア神戸三田ホテル	079-564-1101 079-564-1107	火	12:30
	篠山	堀 成志 石田真太郎	2631-2393	丹波篠山市二階町58 丹波篠山商工会館3階 sasayama@member.ric2680.org	079-552-5656 079-552-5685	同 左 丹波篠山市商工会館3階	079-552-5656 079-552-5685	水	12:30
		足立 義雄 土田 博幸	669-3309	丹波市柏原町柏原12 みなと銀行柏原支店2階 info@kaibara-rc.org	0795-72-2684 0795-72-2684	同 左 みなと銀行柏原支店2階	0795-72-2684 0795-72-2684	金	13:00
	宝塚武庫川	石田 昌也 高田 剛	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 takarazuka-mukogawa@clear.ocn.ne.jp	0797-87-4343 0797-87-4343	〒665-0845 宝塚市栄町1-1-33 宝塚ホテル	0797-87-1151 0797-87-9833	木	18:00
		三田南	大前 衛 荻野 恭三	669-1531	三田市天神1-5-33 三田市商工会館内 sanminami561-3560rc@onyx.dti.ne.jp	079-561-3560 079-561-3560	〒669-1525 三田市対中町5-21 ももたろう	079-564-5888 079-563-7330	木
8	宝塚中	馬場 和代 木本 玲子	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 tknaka@tknarc.com	0797-83-1110 0797-83-1110	〒665-0845 宝塚市栄町1-1-33 宝塚ホテル	0797-87-1151 0797-85-0515	水	19:00
		HYOGO ロータリー エグゼクティブ	児玉 貴春 幾波 博之	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 office@eclub.hyogo.jp	ネット上 0797-87-4343	ネット上		月
6	神戸	後藤 武弥 松岡 辰弥	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル721号 office@koberotary.com	078-306-2525 078-302-2000	同 左 神戸ポートピアホテル	078-302-1111 078-302-6877	木	12:30
		鮎 悦初 樋口 一哉	650-0042	神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸内 office@kobe-east-rc.org	078-333-1818 078-333-1515	同 左 ホテルオークラ神戸	078-333-0111 078-333-6673	火	12:30
	神戸東灘	和田 孫博 皆吉 晃弘	658-0032	神戸市東灘区向洋町中2-13 神戸ベイシエラホテル&タワーズ4階 higashinadarc@seagreen.ocn.ne.jp	078-857-5518 078-857-5519	同 左 神戸ベイシエラホテル&タワーズ3階北野	078-857-7000 078-857-7041	月	12:30
		神戸南	清水 泰人 近藤 弘人	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル7階 eeminami@mbr.sphere.ne.jp	078-303-0878 078-303-0883	同 左 神戸ポートピアホテル 和楽の間	078-302-1111 078-302-6877	月
	神戸六甲	伊藤 浄真 西岡 良和	650-0002	神戸市中央区北野町1-1 ANAクラウンプラザホテル神戸12階 rokko-rc@beach.ocn.ne.jp	078-291-1165 078-291-1164	同 左 ANAクラウンプラザホテル神戸9階	078-291-1121 078-291-1164	火	18:30
		神戸ハイ	加納代利子 須藤 仁一	658-0032	神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート4階 rep@kobebayrc.com	078-857-8606 078-857-8607	〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-13 神戸ベイシエラホテル&タワーズ3階	078-857-7000 078-857-7041	火
6	神戸西	西村 文茂 中島 典子	651-0086	神戸市中央区磯上通8-1-1 テクケンビル6階 kobe_nishi_ri2680@pure.ocn.ne.jp	078-221-3360 078-221-3361	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸	078-333-0111 078-333-3577	金	12:30
		神戸須磨	大内 晋二 富永 龍弘	654-0021	神戸市須磨区平田町2-2-14 池尾ビル2階 sumarc@nifty.com	078-734-6600 078-734-6660	〒654-0068 神戸市須磨区西須磨字鉄坊7 須磨観光ハウス 味と宿 花月	078-731-3751 078-731-3753	水
	神戸垂水	八代 智 鷲尾 太一	655-0012	神戸市垂水区向陽2-2-20 ボヌール向陽102 office@tarumi-rc.jp	078-708-1521 078-708-6066	〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町18-11 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-705-0749	木	18:30
		神戸西神	大塚 啓助 道永 憲一	651-2273	神戸市西区花台5-6-3 神戸西神オリエンタルホテル2階 info@kobeseishin.org	078-991-1000 078-991-1449	同 左 神戸西神オリエンタルホテル4階	078-992-8111 078-992-8106	木
	神戸中	志磨憲一郎 茂木立 仁	651-0096	神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7階B-2 info@kobena-rotary.com	078-265-6151 078-265-6152	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸	078-333-0111 078-333-3577	火	18:30
		神戸モーニング	坪川 武司 簡 智行	650-0012	神戸市中央区北長狭通3-2-3 ニューグランドビル5階 kmrc2680@gmail.com	078-392-0775 078-392-0776	同左 ニューグランドビル2階 香港茶楼	078-392-0775 078-392-0776	木

	クラブ名	上段 下段	会長 幹事	〒	事務所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例会場	上段 TEL 下段 FAX	例会	
									曜日	時間
東播第一 3	明石	大森 藤井	誠司 良幸	673-0892	明石市本町1-1-32 明石商工会議所3階301号室 akashirc@pure.ne.jp	078-911-1122 078-911-1144	〒673-0016 明石市松の内2-2 ホテルキャッスルプラザ3階	078-927-1700 078-925-3999	水	12:30
	明石東	三木 伊藤	基司 明彦	655-0047	神戸市垂水区東舞子町18-11シーサイドホテル舞子ビラ神戸361号室 akashihigashi-rc@cap.ocn.ne.jp	078-708-7674 078-708-7675	同 左 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-706-2212	木	18:00
	明石北	柿野 櫻本	明男 浩	673-0892	明石市本町1-1-32 明石商工会館3階 a-kitarc@pure.ne.jp	078-914-5934 078-911-1144	〒673-0891 明石市大明石町2-1-1 グリーンヒルホテル明石	078-912-2111 078-914-1974	火	12:30
東播第二 5	高砂	丸山 坂牛	恵右 裕	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 takasago_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階大会議室	079-443-0500 079-442-0369	金	12:30
	加古川	城 久後	貴博 勇人	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 kakogawa@rotaryclub.ne.jp	079-423-0661 079-423-0677	同 左 加古川商工会議所会館4階大会議室	079-423-0661 079-423-0677	火	12:30
	加古川中央	長谷川 大村	輝幸 直	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 info@kakogawa-chuo-rotary.club	079-421-5152 079-421-5559	同 左 加古川商工会議所会館4階大会議室	079-421-5152 079-421-5559	木	12:30
	高砂青松	村上 三枝	則宏 文次	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 seisho_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階大会議室	079-443-0500 079-442-0369	水	12:30
	加古川平成	好崎 網本	泰州 徹也	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 heiseirc@basil.ocn.ne.jp	079-422-8000 079-422-8100	同 左 加古川プラザホテル1階ボールルーム	079-421-8877 079-421-6008	水	12:30
東播第三 5	三木	金鹿 矢野	功 謙	0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 info@miki-rc.jp	0794-82-8880 0794-82-0909	同 左 三木商工会館4階大会議室	0794-82-8880 0794-82-0909	金	12:30
	小野東	前田 田中	光教 靖	1378	小野市王子町800-1 小野商工会館3階 info@rotary.onocci.or.jp	0794-63-3545 0794-63-7572	同 左 小野商工会館4階大会議室	0794-63-3545 0794-63-7572	水	12:30
	北条	仲田 高部	五郎 佳幸	2312	加西市北条町北条28-1 アステアかさい1階 hojo-rc@yacht.ocn.ne.jp	0790-43-1666 0790-42-1940	〒675-2302 加西市北条町栗田12-2 JA兵庫みらい北条富田支店2階	0790-42-2733 0790-42-2734	火	12:30
	西脇	矢納 渡會	利夫 英明	0015	西脇市西脇990 西脇商工会議所内 nishiwaki-rc@hesocci.or.jp	0795-22-3901 0795-22-8739	〒677-0015 西脇市西脇991 西脇ロイヤルホテル2階	0795-23-2000 0795-23-8604	月	12:30
	三木みどり	生友 一井	康秀	0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 midori-rc@extra.ocn.ne.jp	0794-82-7333 0794-82-7444	同 左 三木商工会館4階大会議室	0794-82-7333 0794-82-7444	月	19:00
淡路 5	洲本	不動 木村	正章 一郎	0025	洲本市本町4丁目5番3号 洲本商工会議所会館4階403号室 sumotorc50@cup.ocn.ne.jp	0799-22-8915 0799-26-0101	〒656-0025 洲本市本町4-5-10 三井住友銀行洲本支店内3階	0799-22-8915 0799-26-0101	火	12:30
	南淡路	坂田 片岡	哲也 永幸	0503	南あわじ市福良丙317 ホテル&リゾート 南淡路 minamiawaji-r.c@juno.ocn.ne.jp	0799-53-1889 0799-53-1889	同 左 ホテル&リゾート 南淡路	0799-53-1889 0799-53-1889	金	12:30
	淡路三原	濱口 興津	健一 博捷	0462	南あわじ市市青木110-9 淡路信用金庫 市支店3階 awaji-mihara-rc@giga.ocn.ne.jp	0799-42-3299 0799-42-5005	同 左 淡路信用金庫 市支店3階	0799-42-3299 0799-42-5005	木	12:30
	津名	吉村 片岡	秀樹 光司	2131	淡路市志筑3117-12 淡路信用金庫 志筑支店3階 rc27tuna@hyper.ocn.ne.jp	0799-62-2375 0799-62-2375	同 左 淡路信用金庫 志筑支店3階	0799-62-2375 0799-62-2375	水	12:30
	あわじ中央	宮本 嶋本	昌典 宏信	0131	南あわじ市広田中筋792-8 awajichuo-rc@zeus.eonet.ne.jp	0799-45-2345 0799-45-2345	〒656-0122 南あわじ市広田広田1057-1 広田地区公民館内	0799-44-3008	水	19:00
西播第一 6	姫路	城 入江	守 道弘	0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館2階 office@himeji-rc.org	079-222-7800 079-222-7802	同 左 姫路商工会議所新館5階501ホール	079-222-6001 079-288-0047	火	12:30
	姫路南	岡本 高谷	哲待 宗治	0962	姫路市南駅前町100 ホテル日航姫路601 info@himeji-minami-rc.com	079-224-8224 079-288-3941	同 左 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-4144	月	12:30
	姫路西	吉田 丸尾	和正 将滿	2222	姫路市青山1464 青山開発(株)内 himeji-west@tiara.ocn.ne.jp	079-266-5533 079-266-7066	〒671-2223 姫路市青山南4丁目7-29 ホテルサンシャイン青山2階	079-276-1181 079-277-4015	水	12:30
	姫路東	山根 郡山	章 佳也	0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館3階 info@himeji-east-rc.com	079-288-6416 079-222-8256	同 左 姫路商工会議所本館7階702号室	079-222-6001 079-288-0047	月	18:00
	神崎	小林 依藤	正一 義光	2212	神崎郡福崎町福田116-1 福崎町商工会館3階 knzki-rc@jasmine.ocn.ne.jp	0790-22-2565 0790-22-7528	同 左 福崎町商工会館	0790-22-0558 0790-22-4354	木	12:30
	姫路中央	藤森 松井	久嘉 正光	0043	姫路市小姓町35-1 船場西ビル212号 chuo@memenet.or.jp	079-269-9373 079-269-9380	〒670-0932 姫路市下寺町43番地 姫路商工会議所本館B1階 清交クラブロイヤルルーム	079-281-6800 079-224-2207	木	12:30
西播第二 4	赤穂	東野 西国原	雅弘 信司	0239	赤穂市加里屋68-9 赤穂商工会館内 ako-rc@feel.ocn.ne.jp	0791-43-6388 0791-43-6667	同 左 赤穂商工会館4階大ホール	0791-43-2727 0791-45-2101	木	12:30
	相生	江見 下田	重人 信治	0031	相生市旭3-1-23 相生商工会議所内 aioi-rc@aioicci.jp	0791-23-0144 0791-22-2290	同 左 相生商工会議所3階大会議室	0791-22-1234 0791-22-2290	水	12:30
	龍野	中村 片岡	孝秀 孝次	4167	たつの市龍野町富永702-1 龍野商工会議所内 tatsuno-rc@tatsuno.or.jp	0791-63-4141 0791-63-4360	同 左 龍野経済交流センター1階	0791-63-4141 0791-63-4360	木	12:30
	上郡	寺本 江見	英徳 孝信	1233	赤穂郡上郡町大持278 上郡町商工会館内 kamigori@gold.ocn.ne.jp	0791-52-3710 0791-52-3833	同 左 上郡町商工会館内	0791-52-3710 0791-52-3833	金	12:30
但馬 5	豊岡	野澤 宮元	勝憲 光明	0031	豊岡市大手町6-16 toyookarc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	金	12:30
	生野	木島 佐竹	康成 保	3301	朝来市生野町口銀谷511 但陽信用金庫 生野本部2階 ikunorc@mxn.kansai.ne.jp	079-679-3425 079-679-3425	〒679-3301 朝来市生野町口銀谷535 但陽会館 東館	079-679-4375 079-679-4375	水	12:30
	香住	山村 亀村	俊雄 清輝	6544	美方郡香美町香住区香住104 kasumi-rc@bz03.plala.or.jp	0796-36-1283 0796-36-1283	同 左 香住建築総合センター内2階会議室	0796-36-1283 0796-36-1283	火	12:20
	豊岡円山川	石田 竹中	昌之 宗明	0031	豊岡市大手町6-16 toyooka.maruyamagawa.rc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	火	12:30
	和田山	垣尾 上地	幸博 拝碩	5231	朝来市和田山町林垣911ル・バルク内 wdym.1941@lilac.ocn.ne.jp	079-672-5435 079-672-5435	同 左 但馬重機(株)研修所ル・バルク内	079-672-5435 079-672-5435	木	12:30

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2680



ガバナー
高瀬 英夫
(西 協)

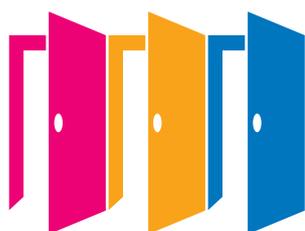


地区研修リーダー
石丸鐵太郎
(神戸南)



代表幹事
齋藤太紀雄
(西 協)

2020-21年度RIテーマ



Rotary Opens Opportunities

尼崎グループ



ガバナー補佐
吉川 壽一
(尼崎)

高瀬年度の尼崎グループガバナー補佐の委嘱状を受けて約1年、高瀬ガバナーのロータリーの認知度向上に13グループがフェスタを通じて地域社会にロータリーの広報活動を考えています。が、まさか世界がこんなに変わるとは想像できなかったと思います。このような状況下で少しでもグループと地域社会に貢献できればと考えます。

尼 崎



会 長 幹 事
濱本順一郎 水谷旨智

尼 崎 北



会 長 幹 事
有田 亨 福味洋一郎

尼 崎 東



会 長 幹 事
小野康三 梅崎文彦

尼 崎 西



会 長 幹 事
福本誠悟 岡田和明

尼 崎 南



会 長 幹 事
池邊善夫 芝 泰雄

尼 崎 中



会 長 幹 事
池澤一雄 二神敏行

阪神第1グループ



ガバナー補佐

黒田 建一

(西宮イブニング)

未曾有の感染症禍の下、従来のロータリークラブは例会の有り方を始めとして質的な変化が生じるであろう状況にあります。高瀬英夫ガバナーはこの変化に対応する仕組みの工夫と体制の確立を鋭意検討されておられ、私もこの厳しい環境を通り抜ける方途を共に案じてゆきたいと思っております。

阪神第2グループ



ガバナー補佐

久保 信彦

(西宮恵美寿)

世界的な新型コロナウイルス感染で、人々の営み、経済活動が制約されていますが、高瀬ガバナーの方針に従って、阪神第2グループ各クラブの事業の円滑な運営とクラブ活性化のため、微力ながらアドバイス出来る様に努めてまいりたいと思います。

伊 丹



会 長
桝井俊司



幹 事
中山行夫

川 西



会 長
加藤仁哉



幹 事
堀池周司

西 宮



会 長
田和良久



幹 事
澤田 朗

芦 屋



会 長
堀真一郎



幹 事
加納真治

伊丹有明



会 長
阪上 博



幹 事
山口イワオ

川西猪名川



会 長
林 健一



幹 事
高木勝久

甲子園



会 長
谷口賢蔵



幹 事
二宮明彦

西宮夙川



会 長
赤木幸子



幹 事
松浦康裕

伊丹昆陽池



会 長
山中誠次



幹 事
前田治男

西宮イブニング



会 長
谷川弘樹



幹 事
松本周平

芦屋川



会 長
永瀬隆一



幹 事
山本佳秀

西宮恵美寿



会 長
貴田賢次



幹 事
三浦順市

阪神第3グループ



ガバナー補佐

山内 利樹

(篠山)

今年度は新型コロナウイルスの影響で十分な準備もできずスタートしますが、高瀬ガバナーの行動指針「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」「次の100年に向けロータリーの心と原点を求めて」について理解しながら阪神第3グループ各クラブと協調発展できるよう努めて参りたいと思います。

神戸第1グループ



ガバナー補佐

金田 庄一郎

(神戸東灘)

大変な状況の中で船出いたします高瀬ガバナーのそばに寄り添い、高瀬ガバナーの思いを皆様に出来るだけお伝えできるよう努力する所存でございます。多くの人を集めてのロータリークラブの役割をアピールすることが出来にくい状況ですが、ITを駆使して効果を上げていきたいと思っております。

宝塚



会長
山田隆之



幹事
安藤幹根

三田



会長
西省造



幹事
若林学

篠山



会長
堀成志



幹事
石田真太郎

柏原



会長
足立義雄



幹事
土田博幸

宝塚武庫川



会長
石田昌也



幹事
高田剛

三田南



会長
大前衛



幹事
荻野恭三

宝塚中



会長
馬場和代



幹事
木本玲子

HYOGOロータリークラブ



会長
児玉貴春



幹事
幾波博之

神戸



会長
後藤武



幹事
松岡辰弥

神戸東



会長
鮑悦初



幹事
樋口一哉

神戸東灘



会長
和田孫博



幹事
皆吉晃弘

神戸南



会長
清水泰人



幹事
近藤弘人

神戸六甲



会長
伊藤浄真



幹事
西岡良和

神戸ベイ



会長
加納代利子



幹事
須藤仁一

神戸第2グループ



ガバナー補佐

今田 学志

(神戸西神)

高瀬ガバナーがエレクト時代より構想していたグループフェスタ、「ロータリーは機会の扉を開く」正にその機会とし、各クラブの皆さまと共に楽しみ、ロータリーを真摯に語る一日になれば幸いです。ガバナー補佐として各クラブのお役に立てる様、誠心誠意努力致します。どうぞよろしくお願い致します。

東播第1グループ



ガバナー補佐

成田 晴義

(明石)

高瀬ガバナーは、グループフェスタの開催という新しい切り口で元気な活力ある魅力あるクラブ作りを目指しておられます。このガバナー指針のもと多くの市民にロータリーの理解を深め、ロータリー会員増強への足掛かりとなるようなグループフェスタを開催できる様、皆様のご協力を宜しく申し上げます。

神戸西



会長

西村文茂



幹事

中島典子

神戸須磨



会長

大内晋二



幹事

富永龍弘

明石



会長

大森誠司



幹事

藤井良幸



会長

三木基司



幹事

伊藤明彦

明石東

神戸垂水



会長

八代 智



幹事

鷲尾太一

神戸西神



会長

大塚啓助



幹事

道永憲兒

明石北



会長

柿野明男



幹事

榎本 浩

神戸中



会長

志磨憲一郎



幹事

茂木立仁

神戸モーニング



会長

坪川武司



幹事

簡 智行

東播第2グループ



ガバナー補佐

森 隆 志

(加古川)

ロータリー100周年の年度にガバナー補佐を承り、頑張らねばとの思いは強いのですが、特に力まず、のんびりとロータリーを楽しんでおりましたため、これからどうしていいかと悩むことしきりです。高瀬ガバナーの目指すところに少しでもお役に立てたらと思っています。

東播第3グループ



ガバナー補佐

三 宅 成 和

(北 条)

東播第3グループから高瀬ガバナーが就任されました。輩出グループのガバナー補佐として、ガバナーの意向に沿うべく全力で取り組みます。年初からの新型コロナウイルスの全世界への広がりで、日本も大きな影響を受けています。予断は許しませんが、仲の良い第3グループのメンバーと力を合わせる取り組みを目指します。

高 砂



会 長
丸山恵右



幹 事
坂牛 裕

加 古 川



会 長
城 貴博



幹 事
久後勇人

三 木



会 長
金鹿 功



幹 事
矢野 謙

小野加東



会 長
前田光教



幹 事
田中 靖

加古川中央



会 長
長谷川輝幸



幹 事
大村 直

高砂青松



会 長
村上則宏



幹 事
三枝丈次

北 条



会 長
仲田五郎



幹 事
高部佳幸

西 脇



会 長
矢納利夫



幹 事
渡會英明

加古川平成



会 長
好崎泰州



幹 事
網本徹也

三木みどり



会 長
生友勝幸



幹 事
一井康秀

淡路グループ



ガバナー補佐

徳 梅 明 彦

(あわじ中央)

高瀬ガバナー年度は、コロナ禍で心身とも疲弊している人々に、ロータリーは何が出来るのか？ その答えを示す時期かもしれません。地区の指導のもと、地元淡路島を少しでも元気が取り戻せるようグループ一体となって知恵を出し合い、実践していきたいと思ひます。「POWER TO THE AWAJISHIMA PEOPLE」

西播第1グループ



ガバナー補佐

波多野 芳 則

(神 崎)

高瀬ガバナーの下、西播第1グループの各クラブとの繋ぎ役に徹して一年間を乗り切りたいと思ひます。私のモットーは先達に学ぶという、学ぶ姿勢です。西播第1グループの皆様と共に一年間モチベーションを高く持ち続け、努めてまいりたいと思ひます。皆様のご協力よろしくお願ひ申し上げます。

洲 本



会 長
不動正章



幹 事
木村一郎

南 淡 路



会 長
坂田哲也



幹 事
片岡永幸

姫 路



会 長
城 守



幹 事
入江道弘

姫 路 南



会 長
岡本哲侍



幹 事
高谷宗治

淡 路 三 原



会 長
濱口健一



幹 事
興津博捷

津 名



会 長
吉村秀樹



幹 事
片岡光司

姫 路 西



会 長
吉田和正



幹 事
丸尾将満

姫 路 東



会 長
山根 章



幹 事
郡山佳也

あわじ中央



会 長
宮本昌典



幹 事
嶋本宏信

神 崎



会 長
小林正一



幹 事
依藤義光

姫 路 中 央



会 長
藤森久嘉



幹 事
松井正光

西播第2グループ



ガバナー補佐

伊藤 充弘

(龍野)

ありがたいことに西播第2グループの皆様は、一つのファミリーのようにロータリー活動をされています。クラブ間の壁は低く、誰もが懐が深く、和気あいあいとロータリーを楽しまれています。私の役割は、高瀬ガバナーのメッセンジャーとして各クラブにお伺いするだけになりそうです。

赤 穂



会長
東野雅弘



幹事
西国原信司

相 生



会長
江見重人



幹事
下田信治

龍 野



会長
中村孝秀



幹事
片岡孝次

上郡佐用



会長
寺本英徳



幹事
江見孝信

但馬グループ



ガバナー補佐

小山 克志

(和田山)

私たちの但馬グループは テリトリーがなせ広く東京都とほぼ同じ面積で2680地区の四分の一をしめています。一方、人口はわずか20万弱の過疎が進んでいる所で、現在5つのロータリークラブが点在しています。高瀬ガバナーの運営・活動方針を各クラブにしっかりと伝達し共に実践に向け歩んでまいりたいと思っています。

豊 岡



会長
野澤勝憲



幹事
宮元光明

生 野



会長
木島康成



幹事
佐竹 保

香 住



会長
山村俊雄



幹事
亀村清輝

豊岡円山川



会長
石田昌之



幹事
竹中宗明

和 田 山



会長
垣尾幸博



幹事
上地拝碩

地区組織表①② 委員長・副委員長・小委員長(敬称略)

地区組織表①

研修委員会

委員長



石丸鐵太郎
(神戸南)

副委員長



中村尚義
(洲本)

副委員長



本條 昇
(龍野)

研修小委員長



本條 昇
(龍野)

RLI小委員長



吉住俊一
(柏原)

職業奉仕・職業倫理小委員長



大内晋二
(神戸須磨)

ガバナー指名委員会

規定審議委員会

戦略計画委員会

委員長



丸尾研一
(神戸西神)

委員長



工藤涼二
(神戸西神)

副委員長



富田博重
(柏原)

副委員長



米谷啓和
(姫路)

委員長



矢野宗司
(加古川中央)

副委員長



丸尾研一
(神戸西神)

危機管理委員会

地区運営会議

奉仕プロジェクト 特別会計委員会

日本のロータリー創立100周年支援委員会

委員長



黒田建一
(西宮イブニング)

副委員長



田中賢一
(伊丹)

委員長



高瀬英夫
(西脇)

委員長



高瀬英夫
(西脇)

委員長



瀧川好庸
(神戸西)

副委員長



高瀬英夫
(西脇)

地区財務委員会

監査委員会

委員長



蘆田裕三
(西脇)

委員長



光斎信治
(神戸須磨)

クラブ管理運営委員会

会員維持増強委員会

委員長



矢坂誠徳
(神戸西)

副委員長



山口 宰
(神戸西)

OM推進小委員長



山口 宰
(神戸西)

委員長



宇尾好博
(神戸中)

副委員長



天羽公夫
(甲子園)

副委員長



井上孝明
(加古川中央)

地区組織表②

社会奉仕委員会

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 委員長 | 副委員長 | 社会奉仕小委員長 | RYLA小委員長 | インターアクト小委員長 | ローターアクト小委員長 |
|  |  |  |  |  |  |
| 矢野宗司
(加古川中央) | 坂東隆弘
(柏原) | 瀬戸 徹
(西宮) | 田中賢一
(伊丹) | 大谷秀明
(神戸中) | 古川忠之
(柏原) |

国際奉仕委員会

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 委員長 | 副委員長 | 国際奉仕小委員長 | 青少年交換小委員長 | 学友小委員長 |
|  |  |  |  |  |
| 武田寿子
(神戸西) | 安行英文
(三田) | 安行英文
(三田) | 三木健義
(姫路) | 永松潔和
(神戸) |

ロータリー財団委員会

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 委員長 | 副委員長 | 副委員長 | 補助金小委員長 | 資金推進小委員長 | 奨学金・平和フェローシップ小委員長 |
|  |  |  |  |  |  |
| 丸尾研一
(神戸西神) | 佐茂省治
(尼崎中) | 秦紳一郎
(洲本) | 佐茂省治
(尼崎中) | 梅原可奈子
(西宮イブニング) | 鎌谷正弘
(姫路) |

ロータリー財団委員会

- | | |
|---|---|
| 財団資金管理小委員長 | ポリオプラス小委員長 |
|  |  |
| 飯田健一
(神戸南) | 宮岡督修
(小野加東) |

公共イメージ委員会

- | | |
|---|---|
| 委員長 | 副委員長 |
|  |  |
| 濱 浩一
(神戸) | 喜多美雄
(加古川中央) |

米山記念奨学委員会

- | | | |
|---|--|---|
| 委員長 | 副委員長 | 副委員長 |
|  |  |  |
| 武本正照
(尼崎北) | 三宅康雄
(芦屋) | 竹内 博
(西宮) |

ガバナー事務所からのお知らせ

◆地区Web管理システムへの入力お願い

①クラブ行事について

クラブの記念事業や周年行事など主なクラブ行事は、システム内の「クラブ管理」にご入力ください。

②緊急連絡について

ガバナー事務所からの緊急連絡に対応できる態勢を整えていただくため、システム内「クラブ管理」ページの会長・幹事の情報は、もれなくご入力ください。特に携帯番号の入力は必須とさせていただきます。

③各セミナー・地区大会等の登録

クラブ内のパストガバナー、ガバナー補佐、地区委員会関係者を含む全会員の登録をお願いいたします。また登録料も同様に、まとめて送金いただきますようお願いいたします。

◆ガバナー月信

ガバナー月信は、地区内のクラブ会長・幹事あてに、ガバナーの見解並びに国際ロータリーの各種情報をお伝えするために毎月発行する公式書簡です。月信の発行は、ガバナーの最も重要な任務のひとつです。本年度もさまざまなロータリー情報を提供いたします。

①原稿の文字数、締切日

原稿、写真は、可能な限りデータにてお送りください。字数制限には、ご配慮をお願いいたします。原則として、**翌月の月信原稿の締切は、毎月10日となっております。**地区委員会報告、クラブ行事等はホームページに掲載させていただきますので、ガバナー事務所までお問い合わせください。会員数・出席率報告につきましては、**翌月15日までにオンラインフォームに入力をお願いいたします。**

②新会員、ご寄付、訃報

新会員、ロータリー財団・米山記念奨学会に寄付をされた各種認証者の方、訃報を月信に掲載いたします。所定の書式にご記入の上、写真（カラー）を添えてガバナー事務所までご送付ください。写真は、可能な限りデータでご送付いただきますようお願いいたします。

◆質疑応答について

お問い合わせは、緊急の場合を除き、すべてEメール、又は書面（FAXか郵便）でお願いいたします。

◆その他

RI関係・地区への送金および各種報告：方法につきましては、10ページをご覧ください。

HPアドレス：<http://dist.ri2680.org/>

7月の地区活動予定

日	時	行	事	名	場	所
10日(金)	15:00~16:30	補助金管理説明会			オンライン	
12日(日)	13:00~18:00	米山記念奨学セミナー			オンライン	
	14:00~	ローターアクト地区交流会			オンライン	

■ ロータリーの未来のビジョン

国際ロータリーは、戦略計画委員会がロータリアンを対象に3年に一度調査をしています。最終は2017年に実施されています。

2017年調査は戦略計画の策定と、ロータリーの将来に関するビジョンについてロータリアンにアンケート調査しました。今回はローターアクト、学友、ロータリーの職員にも広げました。総計28,000人を超える参加人数でした。

結果、

<強み>

- ①クラブ例会を通じて友情と親睦を深めている。
- ②長期的なメンバーシップ(会員制)を強く望んでいる。
- ③ロータリーを通じて地元地域ならびに世界をより良くする機会が与えられていると感じている。
- ④関心を示している分野のほとんどは、ロータリーの重点分野及びポリオ撲滅活動によって網羅されている。

<課題>

- ①若年層と女性会員とローターアクト、学友は若年層と女性会員の割合が高まることを望んでいる。
- ②情報の透明性と説明責任は最優先事項であるがこの分野で後れを取っている。
- ③クラブが戦略計画を立案すればするほど、会員の満足度が高まり、ロータリーの将来に対する楽観的な見解が増える。
- ④かなりの割合のロータリアンが、変化のペースに苛立ちを感じている。
- ⑤多くのロータリアンが、所属クラブがより多くの社会奉仕と国際奉仕のプロジェクトに参加することを望んでいる。
- ⑥プロジェクトや活動に十分参加しないクラブは、参加意欲の低下や会員減につながる恐れがある。

このような結果にて、ビジョン声明「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」が出されました。

元第2ゾーンロータリーコーディネーター 田中 正規(西尾RC)

■ ストーリーテリングの重要性

昨年の3月に地域リーダー就任にあたってシカゴの研修で学び、今でも鮮明に覚えていることの一つに、「ロータリーをストーリーで語ろう」があった。ストーリーで語ることで相手に理解されやすく、影響を与えられると言う。因みにインターネットで「ストーリーテリング」を検索すると様々な有益な情報が得られた。少し長いが引用する。

「ストーリーテリングとは伝えたい思いやコンセプトを、それを想起させる印象的な体験談やエピソードなどの物語を引用することによって、聞き手に強く印象付ける手法のことです。抽象的な単語や情報を羅列するよりも、相手の記憶に残りやすく、得られる理解や共感が深いことから、企業のリーダーが理念の浸透を図ったり、組織改革の求心力を高めたりする目的で活用するケースが増えている」とあった。ビジネスの世界で「自分の考えや思いを伝える」ことが大切であり、会社の経営理念や商品の説明、またブランディングにおいてもストーリーで語ることは効果的とされる。

この時代、消費者の目は肥えてきて差別化が難しくなっており、数字や表だけの説明だけではなかなか共感が得られなくなっているようだ。先ごろ科学者の学会発表においてもストーリー仕立てにすることの必要性を説く「なぜ科学はストーリーを必要としているのか」という大部な本(ランディ・オルソン著、慶應義塾大学出版会)に出会った。副題に「ハリウッドに学んだ伝える技術」とあった。著者は言う「物語は、信じられないくらい強力だ。ビジネスの現場でのツールとしてだけでなく、世界を理解する上でも、その力は計り知れない」と。

ストーリーテリングの特徴は、語り手が自分の言葉に直して語るところに特徴がある。同じ物語でも語り手によって味わいを持たせることができる。

ロータリーを外に向かって語る時4つのボイスを活用することが推奨されている。「賢明さ」「思いやり」「粘り強さ」「行動を促す力」の4つである。

先日、自クラブの「オープン・ロータリー」で外部の人たち(入会を推薦者含む)を招き、このボイスを使ってロータリーと自クラブの歴史を語る機会があった。25分位の短い時間ではあったが私のスピーチとしてはこのボイスのお陰で珍しくまとまった話ができたように思う。経験豊かなリーダーの世界的ネットワーク、6つの重点分野、青少年交換、インターアクト、ローターアクト、米山記念奨学会、ポリオ撲滅などのロータリーの活動をボイスの視点で整理しながら情熱をもって語ったつもりだ。

ガバナー、ガバナー補佐、地区委員長はロータリー(2つの標語・ロータリーの目的・4つのテスト・戦略計画・中核的価値観・ポリオ撲滅など)を語る機会が多い。その際にボイスを活用しストーリーで語ることを強く推奨する次第である。

元第2ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター 柳生 好春(野々市RC)

* コーディネーターニュース(2019年5月)から抜粋

地区組織表①

RI理事会

審議会 代表議員	
滝澤 功治	神戸須磨

水と衛生のための大口寄付推進計画委員会委員 (WAS・MGI)	
丸尾 研一	神戸西神

公益財団法人ロータリー日本財団 理事	
大室 僨	宝塚武庫川

ガバナー指名委員会		
委員長	丸尾 研一	神戸西神
委員	室津 義定	尼崎 中
	瀧川 好庸	神戸西
	矢野 宗司	加古川中央
	浅木 幸雄	神戸

ガバナー諮問委員会		
バストガバナー	神木 董	加古川
	松岡 通夫	神戸
	田中 毅	尼崎西
	中嶋 邦明	甲子園
	赤木 文生	神戸東
	安平 和彦	姫路
	橋本 一豊	神戸須磨
	石井 良昌	尼崎西
	加藤 隆久	神戸
	三木 明	姫路
	宮本 一	芦屋
	中村 尚義	洲本
	柴田 整宏	西宮夙川
	久野 薫	神戸東
	石丸鐵太郎	神戸南
	大室 僨	宝塚武庫川
	滝澤 功治	神戸須磨
	丸尾 研一	神戸西神
	室津 義定	尼崎中
	瀧川 好庸	神戸西
矢野 宗司	加古川中央	
浅木 幸雄	神戸	
ガバナーエレクト	吉岡 博忠	伊丹
ガバナーノミニー		

地区運営会議		
委員長	高瀬 英夫	西 脇
委員	浅木 幸雄	神戸
	村尾憲一郎	西 脇
	齋藤太紀雄	西 脇
	吉岡 博忠	伊 丹
	白井 良夫	伊 丹

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会		
常務理事	滝澤 功治	神戸須磨
評議員	丸尾 研一	神戸西神

ロータリーの友委員会		
特別顧問	安平 和彦	姫 路
地区代表委員	嶋田 幸直	西 脇

※順不同 敬称略

地区研修リーダー

石丸鐵太郎 (神戸南)

ガバナーエレクト

吉岡 博忠 (伊丹)

次期地区研修リーダー

研修委員会		
委員長	石丸鐵太郎	神戸南
副委員長	中村 尚義	洲 本
副委員長	本條 昇	龍 野

研修小委員会		
小委員長	本條 昇	龍 野
委員	門田 敬造	神戸須磨
	今田 学志	神戸西神
	三木 健義	姫 路
	矢坂 誠徳	神戸西

RI小委員会		
小委員長	吉住 俊一	柏 原
委員	武本 正照	尼崎北
	勇 正一郎	尼崎東
	安行 英文	三 田
	渡會 英明	西 脇
	橋本 雅彦	姫 路 東
	名越 亮	川 西
	富田 茂	伊 丹
	大見 春樹	篠 山
	足立 成人	柏 原

職業奉仕・職業倫理小委員会		
小委員長	大内 晋二	神戸須磨
委員	遠藤玄一郎	豊 岡
	宮本 圭介	淡路三原
	富田 博重	柏 原
	米谷 啓和	姫 路
	赤穂 哲	姫 路 南
	田中 賢一	伊 丹
	吉田 哲也	尼崎南
	矢野 利夫	西 脇
	杉本 啓次	伊 丹
	濱田 喜重	高砂青松

規定審議委員会		
委員長	工藤 涼二	神戸西神
副委員長	富田 博重	柏 原
委員	米谷 啓和	姫 路
	田中 正喜	尼崎東
	武内 利輝	伊 丹
	林 晃史	神 戸
	滝澤 功治	神戸須磨
	大内 晋二	神戸中
	宇尾 好博	神戸モーニング
	山本 博一	明 石
	岩永 一哉	高砂青松
	青木 裕加	加古川平成
	林 知宏	西 脇
	藤井 雅浩	洲 本
	中村 尚義	姫 路

ガバナー

高瀬 英夫 (西脇)

戦略計画委員会		
委員長	矢野 宗司	加古川中央
副委員長	丸尾 研一	神戸西神
委員	阪上 栄樹	宝 塚 中
	天羽 公夫	甲 子 園
	矢坂 誠徳	神 戸 西
	好崎 泰州	加古川平成
	小西 龍機	小野加東
	神谷 誠治	尼崎中
	前川 忠範	加古川中央

危機管理委員会		
委員長	黒田 建一	西宮イブニング
副委員長	田中 賢一	伊 丹
委員	吉岡 博忠	伊 丹
	矢野 宗司	加古川中央
	三木 健義	姫 路
	古川 忠之	柏 原
	大谷 秀明	神 戸 中
	永松 潔和	神 戸
	武本 正照	尼崎北
	丸尾 研一	神戸西神
	瀧 浩一	神 戸
	安平 和彦	姫 路
滝澤 功治	神戸須磨	
藤本 武彦	西 脇	
外部委員	2名	

日本のロータリー創立100周年支援委員会		
委員長	瀧川 好庸	神戸西
副委員長	高瀬 英夫	西 脇

ガバナー補佐		
尼崎	吉川 壽一	尼崎
阪神第1	黒田 建一	西宮イブニング
阪神第2	久保 信彦	西宮恵美寿
阪神第3	山内 利樹	篠 山
神戸第1	金田庄一郎	神戸東灘
神戸第2	今田 学志	神戸西神
東播第1	成田 晴義	明 石
東播第2	森 隆志	加古川
東播第3	三宅 成和	北 条
淡 路	徳梅 明彦	あわじ中央
西播第1	波多野芳則	神 崎
西播第2	伊藤 充弘	龍 野
但 馬	小山 克志	和 田 山

地区財務委員会		
委員長	蘆田 裕三	西 脇
委員	佐茂 省治	尼崎中
	池信 秀明	伊 丹

奉仕プロジェクト特別会計委員会		
委員長	高瀬 英夫	西 脇
委員	吉岡 博忠	伊 丹
	ガバナーノミニー	
	丸尾 研一	神戸西神
	佐茂 省治	尼崎中
	飯田 健一	神戸南
	齋藤太紀雄	西 脇
	蘆田 裕三	西 脇
監査役	矢野 宗司	加古川中央
	浅木 幸雄	神 戸

監査委員会		
委員長	光斎 信治	神戸須磨
委員	瀧川 好庸	神戸西
	矢野 宗司	加古川中央

クラブ

地区大会実行委員会		
実行委員長	井村 正身	西 脇
副委員長	中田 善大	
	藤阪 光一	

地区大会補佐チーム		
チームリーダー	齋藤太紀雄	西 脇
クラブ会長	金鹿 功	三 木
	前田 光教	小野加東
	仲田 五郎	北 条
	矢納 利夫	西 脇
	生友 勝幸	三木どり

国際大会推進委員会		
委員長	八馬 康祐	西 脇
副委員長	北川 功	

地区幹事(西脇)		
代 表 幹 事	齋藤太紀雄	
副 代 表 幹 事	和田 良勝	
総 務	幹 事	西山 孝彦
	アドバイザー	金田 実
	副 幹 事	圓井 悦二
	委 員	井上 勝彦
		村上 康憲
委 員 会	委 員	福谷 信夫
		足立 達明
		篠 亮介
	幹 事	大西 義文
	アドバイザー	藤原 悦男
	副 幹 事	藤本 武彦
		来住 泰幸
	委 員	南 久雄
		田井 三治
		永谷 敏
藤井 治幸		
高瀬幸一郎		
公 式 訪 問	幹 事	来住 周亮
	アドバイザー	藤井 俊伸
	副 幹 事	園田 純也
	委 員	細田 俊之
月 信	副 幹 事	竹内 伸吾
	幹 事	赤井 浩三
	副 幹 事	藤井 雅浩
会 計	委 員	生田 悟
		吉田 康志
		有田 幸展
会 計 長	蘆田 裕三	
副 会 計 長	伊達 恵一	

地 区 委 員 会						
クラブ管理運営	会員維持増強	公共イメージ	社会奉仕	国際奉仕	ロータリー財団	米山記念奨学
OM推進			社会奉仕 インターアクト ローターアクト RYLA	国際奉仕 青少年交換	補助金 財団資金管理 資金推進 ポリオプラス 奨学金・平和フェローシップ	
				学 友		
				奉仕プロジェクト		



Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー第2680地区
2020年 地区研修・協議会

2020-2021年度 高瀬ガバナーズローガン

ロータリーの魅力を語り、伝えよう

～次の100年に向け、ロータリーの心と原点を求めて～



※今回、地区研修・協議会は、書面伝達（資料を各クラブに送付）で対応させていただきました。

2020-21年度ガバナー

高瀬 英夫 (西脇)



今年度の地区研修・協議会は、コロナ禍の影響で開催出来ず、書類の郵送とホームページへの掲載での伝達となりました。

2020-21年度RI会長ホルガー・クナーク氏のプロフィールおよび会長テーマ「ROTARY OPENS OPPORTUNITIES」（ロータリーは機会を扉を開く）については、全体会議資料PPT 5～13をご参照下さい。

次に1月の国際協議会の分科会で、下記のような想定問答がありました。

地区の会員から「RIビジョン、優先事項はロータリーを間違った方向へ導いている、RIは人道的奉仕団体に変質しているのではないか？」との疑問が呈された場合如何に答えるか？

私の個人的見解としては、「世界の社会情勢、会員基盤の変化を反映してロータリー運動の外形は適宜多様性を伴うが、その本質たる原理、理念

（ロータリーの目的、奉仕の理念、中核的価値観、モットー、寛容の精神等）は不変である。多様性、柔軟性を受け入れつつ、クラブの原点を見失う事無く運営する事が強く求められている」と考えています。

従って、大幅な自治権の裏には大きな責任があると自覚し、ビジョン戦略計画作成、定款細則の見直し、奉仕の理念の研修を継続することの大切さを強調する年度と致します。

これらを盛り込んだ「ガバナー運営・活動方針」「クラブ会長への依頼・推奨事項」につき、公式訪問で意見交換できることを楽しみにしています。

例年と比べ、先の見えない船出ではありますが、記録、記憶に残る年度とすべく、お互い知恵を出し合い、密な情報交換を心掛けてまいりましょう。よろしく願い致します。



以下 全体会議資料パワーポイント抜粋
(PPTは地区ホームページよりダウンロードできます)

自己紹介 (スライド3、4)

1946年 西脇生まれの73歳

1965年 西脇高校卒業後、慶応義塾大学経済学部入学
大学生活は4年間東京で、男声合唱に没頭
4年生時に、ニューヨークでの世界大学 合唱祭にアジア代表で参加

1969-85年 西澤（株）（貿易商社）にて、主にアフリカ貿易に従事
 ナイジェリアの旧首都ラゴスで3年間の駐在員生活を経験

1985年 内外織物（株）に入社、地場産業の播州織に従事

1996年 西脇ロータリークラブ入会
 （職業分類は「製品仕上げ」）

2001-02（赤木ガバナー年度）幹事

2008-09（宮本ガバナー年度）会長

2016-17（室津ガバナー年度）ガバナー補佐

2017-18（瀧川ガバナー年度）研修委員会委員

趣味：ゴルフ（70歳を機に、シングル目指すと公言、只今伸び盛り真最中？）

2020-21年度RI会長（スライド5～7）



ホルガー・クナーク氏
 ヘルツォークトウム・ラウエンブルグ・
 メリン・ロータリークラブ
 ドイツ

1992年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコー

ディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金／大口寄付アドバイザーを務める。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEO。125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャー。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、Gut Grambekゴルフクラブの会長を務めた経験をもつ。カール・アダム財団の会長で創設者。

スザンヌ夫人とともにメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

2020年国際協議会（スライド8）

2020年1月19～25日

米国カリフォルニア州サンディエゴ

会場：Manchester Grand Hyatt San Diego

2020-21年度RI会長テーマ（スライド9～10）



ロータリーは機会の扉を開く

3つの扉のカラー

ゴールド、ブルーはロータリーカラー、
 クランベリーはローターアクトカラー
 扉の数は無限なるもロゴマークは代表として3つ

ロータリーのビジョン声明 (スライド11)

**私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています**

ポリオ撲滅まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

ロータリーの戦略的優先事項と目的 (スライド12)

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きなインパクトをもたらす	参加者の基盤を広げる	参加者の積極的なかかわりを促す	適応力を高める
<ul style="list-style-type: none"> ポリオを根絶し、残された課題を活用する ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に重点を置く 活動成果を伸ばし、それを興味の範囲を広げる 	<ul style="list-style-type: none"> 会員基盤と参加者の多様性を広げ、多様化する ロータリーへの新しい視点を創り出す ロータリーの開放性とアピール力を高める インパクトとブランドに対する認知を強く 	<ul style="list-style-type: none"> クラブが企業や他組織の参加を促すよう支援する 協議を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する 個人的人・職業的つながりが生み出される機会を提供する リーダーシップ養成およびスキル開発の機会を提供する 	<ul style="list-style-type: none"> 研究と革新、および遠くでリスクを負うことへの意欲を開拓する文化を築く ホバランス、適応、プロキシを重視化する 意思決定における多様な考え方を育むために、ホバランスを見直す

ロータリーの中核的価値観 (スライド13)

ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とすることで、繁栄させることができます。

国際ロータリー第2680地区 地区ビジョン

(スライド14)

私たちはロータリーの「奉仕の実践」・「中核的価値観」を推進し、自らの人間力を

高め、活気にあふれ、魅力あるクラブを目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。

国際ロータリー第2680地区 地区戦略計画

(スライド15~20)

①会員増強：会員基盤の多様化を図り、地区全体の会員数を3,000人台に回復する。

②奉仕の実践

●クラブ奉仕：My ROTARYの登録率75%以上を目標とし、ロータリーのIT化を推進する。

●職業奉仕：当地区の誇る職業奉仕の理念を継承し、発展させる。

●社会奉仕：全クラブが地区補助金（奉仕プロジェクト）を実施するように推進する。

●国際奉仕：毎年5クラブ以上がグローバル補助金（人道的プロジェクト）・（VTT）・（奨学金）のいずれかを実施するように推進する。

●青少年奉仕：青少年に関する3つのプログラム（インターアクト・RYLA・青少年交換）を積極的に推進し、ローターアクトとの連携を深め、次世代につなげる。

③研修：ロータリアンが中核的価値観を推進し、人間力を高める研修の充実、強化を図るように努める。

④ロータリー財団・米山奨学金の充実：地区活動方針に基づく寄付目標を達成するように推進する。

2020-21年度は区切りの年度 (スライド21、22)



- ・日本ロータリー 100年目
- ・国際ロータリー 115年目
- ・2680地区 100年まであと4年
(神戸RC 1924年創立)
- ・ゾーンの見直し：本年度より、日本は3ゾーンから2.5ゾーンへ

2020-21年度 国際ロータリー第2680地区

活動方針 (スライド23～27)

■ガバナー運営・活動方針■

「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」
～次の100年に向け、
ロータリーの心と原点を求めて～

ロータリーから、あなたへ。

※国際ロータリー第2500地区ガバナー月信より引用

今年度の地区スローガン、

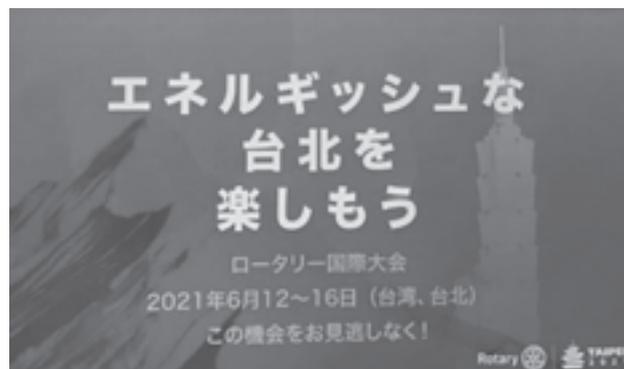
「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」

を深く考え、その魅力を再認識頂くにあたり、是非ともご熟読願いたい資料として、リチャード・キング元RI会長（2001-02）の国際協議会での講演より、渡辺好政元RI理事がまとめられた20項目を送ります。

これら呼び水として、貴クラブ内で、〈ロータリーの魅力談義〉が沸騰することを切望致します。

2021年国際大会 (スライド28、29)

2021年6月12日～16日 台北（台湾）



ありがとうございました。1年間よろしく
お願いいたします。

●●● I. 地区ビジョン ●●●

私たちはロータリーの「奉仕の実践」・「中核的価値観」を推進し、自らの人間力を高め、活気にあふれ、魅力あるクラブを目指し、地域社会や世界に持続可能な良い変化を生むために行動します。

●●● II. 地区戦略計画 ●●●

① 会員増強

会員基盤の多様化を図り、地区全体の会員数を3,000人台に回復する。

② 奉仕の実践

● クラブ奉仕

My ROTARYの登録率75%以上を目標とし、ロータリーのIT化を推進する。

● 職業奉仕

当地区の誇る職業奉仕の理念を継承し、発展させる。

● 社会奉仕

全クラブが地区補助金奉仕プロジェクトを実施するように推進する。

● 国際奉仕

毎年5クラブ以上がグローバル補助金（人道的プロジェクト）、グローバル補助金（VTT）、グローバル補助金（奨学金）のいずれかを実施するように推進する。

● 青少年奉仕

青少年に関する3つのプログラム（インターアクト・RYLA・青少年交換）を積極的に推進し、ローターアクトとの連携を深め、次世代につなげる。

③ 研修

ロータリアンが中核的価値観を推進し、人間力を高める研修の充実、強化を図るよう努める。

④ ロータリー財団・米山記念奨学金の充実

地区運営方針に基づく寄付目標を達成するように推進する。

●●● 2020-21年度は区切りの年度 ●●●

- ・日本ロータリー 100年目
- ・国際ロータリー 115年目
- ・2680地区 100年まであと4年（神戸RC 1924年創立）
- ・ゾーンの見直し：本年度より、日本は3ゾーンから2.5ゾーンへ

Rotary  **2020年**
日本のロータリー
100周年

100th Anniversary

Rotary 
2020
JAPAN 100th

100周年記念バッジ
1個200円(税込)

日本のロータリー100周年実行委員会

●●● ガバナー運営・活動方針 ●●●

「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」
～次の100年に向け、ロータリーの心と原点を求めて～

地区運営方針並びに重点目標 (下記②～⑤はRI会長テーマ及びロータリーの戦略的優先事項と目的に連動)

- ①グループフェスタの実施を通じて、地域に機会の扉を開き、公共イメージの向上に努め、会員増強に結び付ける。
- ②ポリオ根絶のために、10月のポリオデーに合わせた行事・イベントを開催する。(より大きなインパクトをもたらす。) また、ロータリーカードの普及を推進する。
- ③インターアクトクラブ、ローターアクトクラブを立ち上げ、青少年の育成に貢献すると共に参加者の基盤を広げる。(参加者の基盤を広げる。)
- ④会員の維持、増強を行う。(参加者の積極的なかわりを促す。)
- ⑤各クラブのビジョン、戦略計画の作成を推奨する。(適応力を高める。)
- ⑥ロータリー賞への取組みを奨励する。
- ⑦各種研修の充実により、ロータリーの魅力発見につなげる。
- ⑧研修にRLI手法の導入を推進する。
- ⑨例会を充実させる。
- ⑩「多様性」「柔軟性」に対する理解を深める。
- ⑪My ROTARY<登録>から<活用>へ。
- ⑫クラブ間の訪問・交流を促進する。
- ⑬IT技術を駆使したオンライン会議・テレワークを可能とする環境整備を検討する。
- ⑭新型コロナウイルス感染症に対応したお役立ちプロジェクトを検討する。

●●● ガバナー補佐の活動 ●●●

- ①地区の関係委員会と連携し、また各グループのクラブと一体となり、グループのニーズに合った「グループフェスタ」を開催し、公共イメージ向上、会員増強に結び付ける。
- ②コロナ禍の収束が見通せない中、会員同士のつながりを常に保つべく、地区クラブ管理運営委員会、OM推進小委員会と連携し、<オンライン例会>推進を推奨する。
- ③グループ内のクラブを年間4回以上訪問し、クラブの現状を把握し、下記諸点の推進を支援する。
 - ビジョン、戦略計画の作成
 - 新人研修機能
 - 職業奉仕・職業倫理研修機能
 - 危機管理機能
 - 「多様性」「柔軟性」を生かしたクラブの活性化
- ④クラブ会長が目標を設定してクラブセントラルに入力し、ロータリー賞獲得を目指してその目標を達成できるよう支援する。
- ⑤地区の各委員会と連携し、各種セミナーや地区大会、さらに国際大会に多数の会員が参加するよう要請する。
- ⑥将来の地区リーダーを探し、その育成を援助する。
- ⑦できるだけ多くのIM参加、グループ以外のクラブ訪問を通じて交流を深め、他の学ぶべき点を自グループ、クラブに紹介し、お互いのレベルアップを図る。

● ● ● 地区委員会の活動 ● ● ●

全委員会共通

- ①委員会相互間およびガバナー補佐、クラブ会長・幹事との情報交換を密にし、積極的に、効率的、効果的な委員会活動を行う。
- ②ガバナー補佐主導のグループフェスタを適宜支援する。
- ③ガバナー事務所と連携し、お互いの省力化、効率化を目指す。
- ④12月6日(日)の「ロータリー研修デー」に当たっては適宜連絡し合い、効率を高め、効果あるものとする。12月では旬を外す委員会は独自日程で開催する。
- ⑤将来のリーダーの育成研修を実施する。

各委員会活動

研修委員会

<研修小委員会>

- ①地区チーム研修セミナー、PETS、地区研修・協議会の計画で、ガバナーエレクトを援助する。
- ②新会員及び会員向け職業倫理研修において、会員維持増強委員会、クラブ管理運営委員会、職業奉仕・職業倫理小委員会、RLI小委員会からの要請に応じて側面支援する。

<RLI小委員会>

- ①RLI研修により、ファシリテーターを育成する。
- ②RLI手法の導入により、地区とクラブの研修を受け身でなく参加型とし、会員の意識能力向上とロータリーの活性化を図る。

<職業奉仕・職業倫理小委員会>

- ①職業奉仕の基本理念が、広く会員に理解されるよう効果的なセミナーを開催する。新会員含め全ての会員がロータリーの魅力を語れるように、また、出前講座を意識し、多地域で開催をする。
- ②地区推奨職業分類表をアップデートし、地区の実情に沿った会員基盤を築くよう奨励する。
- ③職業奉仕月間(1月)におけるクラブの関連プログラムに協力する。

戦略計画委員会

- ①クラブ管理運営委員会の要請に応じ、地区のビジョン、戦略計画を広く周知する。
- ②クラブ管理運営委員会、ガバナー補佐と連携し、クラブのビジョン、戦略計画の作成を支援する。

規定審議委員会

- ①2020年決議審議会への対応と2022年規定審議会の準備を行う。
- ②クラブの「多様性」「柔軟性」に対する認識向上を支援する。

危機管理委員会

- ①地区およびクラブでの危機管理事案に速やかに対応する。
- ②クラブの危機管理に対する認識向上を支援する。

クラブ管理運営委員会

- ①急遽設立したOM推進小委員会(オンラインミーティング推進小委員会)を中心に、ガバナー補佐、クラブ会長と連携し、オンラインでのクラブ例会を推進する。
- ②クラブの管理運営をサポートし、クラブの活性化を図る。
 - ビジョン、戦略計画の作成
 - 新人研修
 - 職業奉仕・職業倫理の研修
 - 危機管理
 - 「多様性」「柔軟性」に対する理解と対応
- ③例会の充実の再確認
- ④My ROTARY<登録>から<活用>へ。
- ⑤出席率の算出方法の統一を検討する。
- ⑥ロータリー研修デーにおいて効果的なセミナーを実施する。
- ⑦地区セミナーのポイントがクラブ内で共有されるよう推奨する。

● ● ● 地区委員会の活動 (続き) ● ● ●

会員維持増強委員会

- ①会員増強に向け効果的なセミナーを実施する。
- ②グループフェスタを起爆剤に、会員増強に努める。
- ③「ロータリーの魅力」「いろは」についてのセミナーを実施し、各クラブに適切な新人研修を促す。
- ④クラブからの退会者報告書に、退会理由の明記を要請、傾向を掴み今後に活かす。
- ⑤新会員の同期会結成を継続する。
- ⑥会員増強・新クラブ結成推進月間（8月）におけるクラブの関連プログラムに積極的に協力する。
- ⑦年間71名純増、5年連続で3,000名回復を目指す。

公共イメージ委員会

- ①グループフェスタを通して、公共イメージと認知度の向上を目指す。
- ②公式ロゴマークの正しい使い方を推奨する（ブランドリソースセンターで確認）。
- ③ロータリー研修デーにおいて効率的なセミナーを実施する。
- ④ホームページ更新を促す（貼紙からの脱皮）。

社会奉仕委員会

<社会奉仕小委員会>

- ①グループフェスタを支援する。
- ②地区補助金の申請が円滑に行えるように、クラブ、グループを支援する。
- ③発達障害理解のための講演会を実施する。
- ④プロバスクラブとの相互理解を図る。
- ⑤ロータリー研修デーにおいて、奉仕の理念が広くいきわたる効果的なセミナーを実施する。

<青少年奉仕関連>

- ①インターアクトクラブの活動を支援し、活性化のための方策を提案、実施する。スタディツアー再開に向けての条件整備を支援する。また新たなインターアクトクラブの設立を支援する。
- ②ローターアクトクラブの活動、特に神戸での2021-22年度全国大会の成功に向けた活動を積極的に支援し、活性化、拡大を目指す。
- ③RYLAプログラムへの会員の理解を深める。
- ④ロータリーファミリーの集いを企画し、実施する。
- ⑤ロータリー研修デーにおいて、効果的なセミナーを実施する。
- ⑥青少年奉仕月間（5月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

国際奉仕委員会

<国際奉仕小委員会・青少年交換小委員会>

- ①地区、クラブがロータリー財団のグローバル補助金を活用し、多様な国際奉仕活動が実施できるよう支援する。
- ②国際奉仕に関連する月間におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ③ロータリー研修デーにおいて、奉仕の理念が広くいきわたる効果的なセミナーを実施する。
- ④青少年交換を効果的なものにすべく支援する。
- ⑤青少年奉仕月間（5月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

<学友小委員会>

- ①学友会相互の交流を促進し、ロータリーファミリーとしての一体感を形成する。
- ②学友の地区、クラブの行事への積極的参加を推進し、ロータリーに対する理解を深める。
- ③グループフェスタにはガバナー補佐と連携し、学友の積極的参加を促す。
- ④それぞれの学友会の会計監査・指導をする。

ロータリー財団委員会

- ①補助金管理セミナーを実施し、プロジェクトが適切かつ適正に実施されるよう管理、指導する。また今後、全クラブが財団プログラムを活用できるよう支援する。
- ②ポリオ根絶のための活動を、10月24日(土)のポリオデーを意識して、積極的に支援する。
- ③地区・クラブ・会員への、ロータリーカードの普及を推進する。
- ④効果的なセミナーを実施し、ロータリー財団への理解を深め、財団への支援を推進する。
- ⑤ロータリー財団月間（11月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ⑥ロータリー財団奨学金ならびに平和フェロシップ・プログラムを推進する。
- ⑦年次基金寄付ゼロクラブのゼロを継続する。

● ● ● 地区委員会の活動 (続き) ● ● ●

米山記念奨学委員会

- ①米山記念奨学会の目的や活動内容についての会員の理解を深める。
- ②米山記念奨学生と会員との交流を通じ、ロータリーへの理解を深め、国際親善の積極的な推進を図る。
- ③米山月間（10月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ④効果的なセミナーを実施する。
- ⑤米山記念奨学会への寄付を推進する。
- ⑥PHD協会の活動を支援する。

地区財務委員会

- ①地区予算案の作成並びに地区資金の管理を行い、地区の財務に関する年次報告書を作成する。
- ②収支が正確に保持されているか常時確認する。

奉仕プロジェクト特別会計委員会

奉仕プロジェクト特別会計への資金支援申請書を審査し、プロジェクト実施後の報告を確認する。

監査委員会

地区活動並びに会計が適切になされたかを監査する。

● ● ● クラブ会長への依頼・推奨事項 (ガバナー補佐と共有) ● ● ●

- ①ロータリー賞を目指そう（クラブセントラルに入力）。
- ②コロナ禍の収束が見通せない中、会員同士のつながりを常に保つべく、地区クラブ管理運営委員会、OM推進小委員会と連携し、〈オンライン例会〉推進を推奨する。
- ③定款・細則の改定完了を確認する。
- ④下記諸点を推奨する。
 - 会員増強の数値目標の設定と達成
 - ・ 職業分類の定期的見直し
 - ・ 理事会で進捗状況の把握
 - ビジョン、戦略計画の作成
 - 新人研修を含むクラブでの研修態勢
 - 職業奉仕・職業倫理の研修態勢
 - 危機管理機能
 - 「多様性」「柔軟性」を生かしたクラブの活性化（例会回数・メイクアップ期間etc）
 - クラブの強み・弱み・悩みの分析
 - ホームページの充実（日々の更新も心掛けて）
 - 他クラブへの訪問
 - 自クラブの歴史を学ぶ

● ● ● 数値目標 ● ● ●

- | | |
|---------------|------------------------|
| ①会員増強 | 各クラブ純増1名 |
| ②My ROTARY登録率 | 70% |
| ③ロータリー財団年次基金 | 1名あたり 160ドル |
| ④ロータリー財団恒久基金 | ベネファクターまたは遺贈友の会会員の10名増 |
| ⑤ポリオ基金 | 1名あたり 30ドル |
| ⑥米山記念奨学金 | 1名あたり 17,000円 |

次期地区研修リーダー

石丸 鐵太郎（神戸南）



次年度に向けたロータリー研修

- ガバナーエレクト研修セミナー（GETS）
- 国際協議会
- 地区チーム研修セミナー
- 会長エレクト研修セミナー（PETS）
- 地区研修・協議会

各研修の役割

- 次年度の地区とクラブのリーダーが、新年度に向けて準備を整える機会です。
- 決して知識を得るだけではありません。
- 活動の方向性を合わせ、ロータリーの奉仕活動に対する意欲を高めることが、大きな目的です。

地区研修・協議会の目的

- 次年度クラブリーダー（会長・幹事ほか役職者）が、次年度の役割に備え、クラブのリーダーシップチームの協力体制を整える。
- ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、次期地区委員長が、クラブのリーダーシップチームとの協力関係を築き、鼓舞する。

地区研修・協議会の参加者

- クラブ会長エレクト
 - 次年度のクラブ幹事、会計、委員長
- ※地区研修・協議会の参加者は、次年度のクラブリーダーです。クラブ運営の中心といってもよいでしょう。

リーダーシップ発揮のために

- クラブの活性化に向けてクラブ会員をリードするためには、目標と計画が必要です。
- モチベーションとなる目標と計画なしに、前進は考えられません。
- なるべく具体的な目標と計画がよいでしょう。
- それらをクラブ会員と共有することで、初めて実行が可能となります。

推奨されるクラブ委員会

<標準ロータリークラブ定款で規定>

- クラブ管理運営委員会
- 会員増強委員会
- 公共イメージ委員会
- ロータリー財団委員会

- 奉仕プロジェクト委員会

※理事会または会長は、必要に応じて追加の委員会を任命できる。

研修に参加する機能別グループ

- クラブの管理業務
- クラブの公共イメージ
- 会員の増強
- 奉仕プロジェクト
- ロータリー財団
- 幹事
- 会計
- 会長

RI研修ツールの活用を

<各自の役割と責務を考えるために>

- My ROTARY ラーニングセンター…自習用のオンライン研修プログラム
- クラブを成功に導くリーダーシップ…手引き兼ワークブック
 - ①会長、②幹事、③会計、④クラブ管理運営、⑤会員増強、⑥公共イメージ、⑦ロータリー財団、⑧奉仕プロジェクトの8コース

RIの参考資料

- 従来、印刷物で配布されていたRIの啓発用参考資料（刊行物・パンフレット等）は、ダウンロード方式に切り替えられました。
- My ROTARYホームページの「ラーニング&参考資料」から、無数のリソースにアクセスできます。

クラブの研修態勢

- 会員研修（人材育成）をクラブの重要な継続事業と位置付け、クラブ理事会の指導のもと、担当責任者（クラブ研修リーダー）を決めて計画・実施することが望まれます。
- クラブの会員研修事業の一環として、積極的に地区セミナーの活用を。
- クラブ理事会は、地区セミナーに出席した会員から受講内容の報告を受け、必要に応じてクラブ内で共有を。

「ロータリー研修デー」について

- 日付：2020年12月6日(日) 場所：神戸ポートピアホテル
- 内容：講演会と、8つのテーマ別セミナー
 - ※今後の情勢により変更の可能性もあります。

クラブ役職者のみならず幅広い会員が、自分の興味のあるテーマを選んで受講できるような「ロータリー研修デー」を考えています。

ロータリーの価値に出会うために

- 次年度のRI会長テーマは、「Rotary Opens Opportunities」です。
- 多くの会員が、それぞれの機会の扉を開いてロータリーの価値に出会うことができるように「ロータリー研修デー」と地区セミナーをクラブの会員研修事業の一環と位置付けて、参加・活用ください。

元気な地区・元気なクラブを 目指そう。がんばって。

部門別分科会一覧表

2020年4月29日現在

部 門	カウンセラー	リーダー	副リーダー	
会 長	浅木 幸雄 (神戸)	高瀬 英夫 (西脇)	吉岡 博忠 (伊丹)	
幹 事	石丸鐵太郎 (神戸南)	前川 秀一 (西脇)	村尾憲一郎 (神戸)	白井 良夫 (伊丹)
クラブ管理運営		矢坂 誠徳 (神戸西)	山口 幸 (神戸西)	
会員増強		宇尾 好博 (神戸中)	天羽 公夫 (甲子園)	井上 孝明 (加古川中央)
職業奉仕	中村 尚義 (洲本)	大内 晋二 (神戸須磨)	吉住 俊一 (柏原)	
社会奉仕	矢野 宗司 (加古川中央)	瀬戸 徹 (西宮)	濱 浩一 (神戸)	喜多 美雄 (加古川中央)
国際奉仕		武田 寿子 (神戸西)	安行 英文 (三田)	
青少年奉仕		坂東 隆弘 (柏原)	田中 賢一 (伊丹)	大谷 秀明 (神戸中)
			古川 忠之 (柏原)	三木 健義 (姫路)
			永松 潔和 (神戸)	
ロータリー財団		丸尾 研一 (神戸西神)	佐茂 省治 (尼崎中)	秦 紳一郎 (洲本)
			梅原可奈子 (西宮イブニング)	鎌谷 正弘 (姫路)
			飯田 健一 (神戸南)	宮岡 督修 (小野加東)
米山記念奨学		武本 正照 (尼崎北)	三宅 康雄 (芦屋)	竹内 博 (西宮)

会長部門

リーダー 高瀬 英夫(西脇)

次年度に向け、クラブ会長、幹事、委員長の重要な研修として、例年設定されている3月のPETS、4月の地区研修・協議会がコロナ禍の影響で開催出来ず、書面、DVDでの伝達となりました。

不十分な意思疎通を補完すべく、〈ガバナー補佐会議〉、〈グループ別会長エレクト懇談会〉、〈地区委員会正副小委員長会議〉、〈地区委員会〉を「ZOOM会議」で開催いたしました。

例年に比べ、クラブ運営において多くの不都合、障害が予想されますが、ロータリアンの英知を結集して、柔軟かつ大胆に対応して参りましょう。



従来のFACE TO FACEの会合を重視しつつも、その機会が持てない状況においても継続したロータリー活動が可能となるよう、「ZOOM会議」普及に向けた環境整備に取り組みましょう。地区においてもクラブ管理運営委員会の中にOM推進小委員会を設置し、バックアップして参ります。

クナーCRI会長より、「課題のあるところに機会を見つけ出すのがロータリアン」であるとのメッセージが届いています。

日本のロータリー100周年は試練の年になりますが、ピンチをチャンスと捉え、今までにないロータリーの世界を創るきっかけの年とすべく、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

幹事部門

副リーダー 白井 良夫(伊丹)

今般の新型コロナウイルス感染症パンデミックの影響にて、政府より緊急事態宣言が宣言されるという事態となり、ロータリークラブにおいても次年度のため大変重要なPETS、地区研修・協議会が開催出来ない事態となっております。

各クラブにおいても例会の開催が3月より最低でも5月一杯は開催できず、理事会も通常通り開催できないなど、次年度に向けてのクラブ運営にも支障が出てきていると思います。



今こそ幹事の皆さんの出番であります。クラブの実務上の牽引者として、会員のロータリアンとしてのモチベーションを高め、この大変な社会情勢の中で、ロータリーがどうあるべきかを会員全員と追求する事で、クラブ活力をより高める事に繋げていっていただきたいと思います。まだ今後も様々な事態に対応すべく、RIや地区より推奨されているオンラインツールなどを利用し、柔軟なクラブ運営の遂行を期待いたしております。

全て紙やデータベースでの配信となりご迷惑をおかけしておりますが、次年度幹事各位のご活躍とご成功を心よりお祈りいたします。

クラブ管理運営部門

リーダー 矢坂 誠徳(神戸西)

COVID-19感染拡大防止のため緊急事態宣言が発令され、例会、理事会等の開催が困難な状況を踏まえて、クラブ管理運営委員会にオンラインミーティング推進小委員会（今後表記はOM推進小委員会とする。）を設置致しました。オンライン会議を推進することは、非常事態中でも会員相互のコミュニケーションを図り、クラブ運営の大きな支えとなります。

当委員会の大きな役割は、クラブのより良い発



展と効果的な運営に寄与することです。

「はしゅきょうこう把手共行」とは禅の言葉ですが、「手をとって共に行く」という意味です。平常時、非常時の運営が円満に行われる体制を当委員会が構築し、地区とクラブが手をとって共に進むことによって、より良いクラブづくりが出来ます。

今この時こそ、私たちロータリーの働きが試されています。

行動するのは各人です、共に手をとって皆さんの愛するクラブの発展を目指しましょう。

会員増強部門

リーダー 宇尾 好博(神戸中)

新型コロナウイルスの感染拡大により、ロータリーの地区運営、クラブ運営に多大な影響が出ています。また、会員企業のなかには急激な業績悪化に陥り苦勞されているところも出てきています。社会の一日も早い正常化、会員各々の生活の正常化を願う次第です。

クラブの正常な運営には、地域そして会員の生活が正常にならなければなりません。

生活の基盤である事業の正常化が最優先であ



り、ロータリーどころではないという現実を目の前にして、退会されるロータリアンもおられると思います。

このようななか、会長、幹事をはじめとするクラブ理事役員には、会員の維持をはかる工夫と努力が求められています。今ほどロータリーの存在価値、クラブの魅力が問われ、クラブの会員増強委員長の活躍が求められている時はないと思います。高瀬ガバナーエレクトは、会員維持を基盤にした会員増強を提唱しています。皆様の会員維持増強に少しでもお役に立てれば幸いです。

職業奉仕部門

リーダー 大内 晋二(神戸須磨)

地区研修・協議会の「職業奉仕部門分科会」は「RLI小委員」と「職業奉仕・職業倫理小委員会」により開催。



RLI小委員会の活動方針

RLIとはロータリー・リーダーシップ研究会 (Rotary Leadership Institute) のことです。ディスカッション・リーダー (DL) が参加者に提起する内容・参加者同士が議論・互いに意見を聴き合う・新たな気づきを見つける、グループ・ディスカッションのプログラムで、ロータリーの活性化とリーダーシップを涵養するための研修です。

高瀬年度はRLI日本支部加盟初年度にあたり、RLIの重要な役割を担うDLの養成・強化に努めます。

職業奉仕・職業倫理小委員会の活動方針

2016年規定審議会、翌年のRI理事会決定など「クラブのプロジェクトにロータリアンが職業上のスキルを用いて協力する」という社会奉仕的活動を「職業奉仕」と読み替える動きが鮮明になって来ました。職業奉仕理念・職業倫理を重視してきた当地区としてはこれを看過することはできません。セミナーや出前委員会などの機会を設け、RLI小委員会と連携し、職業奉仕の理念を強調していきたい所存です。

社会奉仕部門

リーダー 瀬戸 徹(西宮)

社会奉仕部門分科会（公共イメージ委員会と合同）は、矢野社会奉仕委員長より、①ロータリーに（社会）奉仕の概念が芽生え、理念や原則がどのように確立され今日に至っているか、②社会奉仕プロジェクト（以下PJ）を予算面から【「クラブ独自の予算によるPJ」「地区補助金PJ」「奉仕プロジェクト特別会計PJ】の3つに分類し、各メリット・デメリットを解説、③新型コロナウイルス感染症対策の奉仕活動を例に挙げ、クラブの積極的な社会奉仕活動を啓蒙。



瀬戸社会奉仕小委員長が「地区補助金PJはクラブ活性化のために取り組む意義は大きい」と地区補助金の活用を喚起。

山口次期社会奉仕小委員が「発達障害の理解のために」の題で、講演会の予定や、毎年社会奉仕委員会が主催する『発達障害理解のための基礎と実践講座』を案内。

最後に、公共イメージ委員会担当でNHK神戸放送局の伊藤綱太郎会員（神戸）が「メディアから見たロータリークラブについて」と題して、公共イメージをアップさせるための方策を解説。という報告を書く予定だった。

国際奉仕部門

リーダー 武田 寿子(神戸西)

COVID-19による様々な被害をいかに効果的に援助するか、グローバル補助金を活用し以下のように各クラブ、グループなどで、ロータリーらしい持続可能な地球規模の援助を協力して立ち上げてください。



【国際奉仕小委員会】

グローバル補助金は、予算30,000ドル以上のプロジェクトが対象で、①人道的プロジェクト、②奨学金：大学院レベルの留学、③職業研修チーム（VTT）：専門職業研修のための海外派遣、国内受入等、があります。

このたびのCOVID-19非常事態時に、医療物資の購入を援助する等、グローバル補助金は地域社会に変化をもたらす優れた方法です。財団は、COVID-19に対する新規のグローバル補助金は、実施国外からの資金を30%とする要件を適用しないこととなりました。実施国と援助国の双方の提唱者が必要となることに留意して、COVID-19対策に役立てることが出来ます。グローバル補助金に申請する前には、参加資格認定を受けなければなりません。どうぞ、クラブの活性化のため、参加をご検討いただきますようお願い申し上げます。

青少年奉仕部門

リーダー 坂東 隆弘(柏原)

新型コロナ感染防止対策「緊急事態宣言」の影響により、計画してあった事業が、実施期間によっては、ほぼ中止になりそうですが、この先の見通せない状況下に新たな計画を立てることもままなりません。そこで、このチャンスに積極的に既存事業の見直しをする期間とし、ご提案したいと思います。



まず、青少年奉仕に欠かせない『青少年保護と危機管理』についてです。

ロータリー関連の活動では、青少年の安全確保が最優先されます。クラブは元より委員会委員とボランティアは全員、青少年奉仕に関するイベントを実施する前に青少年保護研修セミナーの受講を義務付けし、必ず出席していただくように計画をします。

また、今回リーダーの必要性は、皆さん痛感されたと思います。若いリーダーの育成を行う青少年奉仕は、とても重要であります。内発的リーダーシップが取れる人材の育成、奉仕の精神に満ちた世界市民となるよう取り組んでいきたいと思っています。

ロータリー財団部門

リーダー 丸尾 研一(神戸西神)

親愛なるロータリアンの皆様、お元気でしょうか。

現在、新型コロナウイルスの影響で例会も中止になり、生活のリズムも狂い、また経済的にも大きな打撃



を受けていらっしゃると思います。政府の専門家会議からも新しい生活様式が発表されました。いずれにしても長期戦になりそうですが、「朝の来ない夜」はありません。今は感染しないようにして、ひたすら耐え、そして頑張るときです。

ロータリーは1905年発足以来、いろんな危機に遭遇してきましたが、その都度乗り越えてきました。ロータリー財団も、ポリオ根絶プログラムではこれまで、ポリオウイルスの特定やワクチン配布キャンペーンを通じて大規模なインフラを築

いてきました。このインフラをコロナウイルスへの対応に活用しています。各国のポリオ根絶担当チームは、他のどの保健プログラムよりも豊富な経験を有していますし、力強い支援を提供できる立場にあります。そして世界中の地区から寄付が寄せられています。

最後にロータリー財団の優先項目を列記します。

1. ポリオ根絶：歴史をつくるカウントダウン（コロナ含む）
2. 地区補助金とグローバル補助金を活用して、六つの重点分野におけるロータリーの奉仕活動の持続可能性を高める
3. 地区財団活動資金の全額活用を奨励する
4. ロータリーの恒久基金に冠名基金を設置するための寄付と誓約を奨励する

米山記念奨学部門

リーダー 武本 正照(尼崎北)

2020-21年度米山記念奨学委員会委員長を担当させていただきます武本正照です。どうぞ宜しくお願い致します。

米山記念奨学委員会は、4月より新しい奨学生を迎えるための準備で、年が明けると早くに次年度に向かって動き出すのですが、この度の新型コロナウイルスの影響により大幅な事業の変更を余儀なくされました。

新規奨学生に対してのオリエンテーションは4月25日(土)にZoomにてNET会議形式で行いました。



お世話頂くカウンセラーミーティングもNET会議形式で5月15日、16日の2日間に分けて行う予定です。

本来であれば奨学生とカウンセラーが顔を合わせてコミュニケーションを取って頂き信頼関係を結んで頂くのですが、それも叶わずスタートを切る事になります。

奨学生を受け入れて頂く各クラブの皆様そしてカウンセラーをお引き受け頂きましたメンバーの皆様、本当に大変な状況の中多大なるご負担をお掛け致します事となりますが何卒宜しくお願い致します。

国際ロータリー第2680地区 2020年5月会員数報告

	クラブ名	例会数	会員数						増	減		クラブ名	例会数	会員数						増	減	
			7/1の会員数		当月末会員数		増 減							7/1の会員数		増 減						
			総数	うち女性	総数	うち女性	総数	うち女性						総数	うち女性	総数	うち女性					
尼崎6	尼崎	0	32	1	32	1	0	0	東播第一3	明石	0	48	0	46	1	-2	1					
	尼崎北	0	38	0	41	0	3	0		明石東	0	48	2	50	2	2	0					
	尼崎東	0	47	2	47	1	0	-1		明石北	0	41	0	41	0	0	0					
	尼崎西	0	36	2	40	2	4	0		小計		137	2	137	3	0	1					
	尼崎南	0	37	4	33	4	-4	0		東播第二5	高砂	0	40	3	38	2	-2	-1				
	尼崎中	0	24	3	23	3	-1	0			加古川	0	77	0	70	0	-7	0				
	小計		214	12	216	11	2	-1			加古川中央	0	56	0	58	0	2	0				
阪神第一6	伊丹	0	39	0	42	0	3	0	東播第三5	高砂青松	0	43	3	43	3	0	0					
	川西	1	31	6	29	6	-2	0		加古川平成	0	17	1	17	1	0	0					
	伊丹有明	1	17	0	17	0	0	0		小計		233	7	226	6	-7	-1					
	川西猪名川	1	18	3	15	3	-3	0	淡路5	三木	0	56	1	54	1	-2	0					
	伊丹昆陽池	0	7	0	7	0	0	0		小野加東	0	47	1	53	2	6	1					
	西宮イブニング	3	16	8	17	7	1	-1		北条	0	37	2	37	2	0	0					
小計		128	17	127	16	-1	-1	西脇	0	47	1	44	0	-3	-1							
阪神第二6	西宮	0	54	0	57	0	3	0	西播第一6	三木みどり	0	26	1	25	1	-1	0					
	芦屋	0	40	0	43	0	3	0		小計		213	6	213	6	0	0					
	甲子園	0	39	2	41	3	2	1		淡路5	洲本	0	36	0	36	0	0	0				
	西宮夙川	0	33	3	34	3	1	0	南淡路		0	33	4	33	4	0	0					
	芦屋川	0	29	4	28	4	-1	0	淡路三原	0	19	0	19	0	0	0						
西宮恵美寿	0	24	4	23	4	-1	0	津名	0	32	1	32	0	0	-1							
小計		219	13	226	14	7	1	あわじ中央	0	23	0	23	0	0	0							
阪神第三8	宝塚	0	16	1	16	1	0	0	西播第二4	小計		143	5	143	4	0	-1					
	三田	0	20	0	21	0	1	0		但馬5	姫路	0	82	1	79	1	-3	0				
	篠山	0	46	0	45	0	-1	0			姫路南	0	72	0	72	0	0	0				
	柏原	0	46	0	45	0	-1	0	姫路西		0	65	1	64	1	-1	0					
	宝塚武庫川	0	36	1	36	1	0	0	姫路東		0	69	3	69	3	0	0					
	三田南	0	8	0	8	0	0	0	神崎		0	28	0	28	0	0	0					
	宝塚中	0	32	8	33	9	1	1	姫路中央		2	4	0	4	0	0	0					
	HYOGO REC	3	25	6	22	5	-3	-1	小計			320	5	316	5	-4	0					
小計		229	16	226	16	-3	0	但馬5	赤穂		0	34	0	34	0	0	0					
神戸第一6	神戸	0	161	4	149	2	-12		-2	西播第二4	相生	0	36	2	33	2	-3	0				
	神戸東	0	119	0	118	0	-1		0		龍野	0	44	5	41	5	-3	0				
	神戸東灘	0	29	5	30	5	1		0		上郡佐用	0	22	8	26	8	4	0				
	神戸南	0	83	0	86	0	3	0	小計			136	15	134	15	-2	0					
	神戸六甲	0	17	0	16	0	-1	0	但馬5	豊岡	0	46	1	39	0	-7	-1					
	神戸ベイ	0	20	2	20	2	0	0		生野	0	22	0	22	0	0	0					
小計		429	11	419	9	-10	-2	香住		0	14	0	14	0	0	0						
神戸第二6	神戸西	0	59	6	58	8	-1	2		豊岡円山川	0	27	0	27	0	0	0					
	神戸須磨	0	32	0	34	0	2	0	和田山	0	25	2	26	2	1	0						
	神戸垂水	0	26	6	28	7	2	1	小計		134	3	128	2	-6	-1						
	神戸西神	0	35	1	37	2	2	1	合計	71RC		2,757	133	2,733	132	-24	-1					
	神戸中	0	37	4	35	4	-2	0		2,757	133	2,733	132	-24	-1							
	神戸モーニング	4	33	4	30	4	-3	0														
小計		222	21	222	25	0	4															

- ◆クラブ数…………… 71RC
- ◆2019年7月1日 クラブ会員数……………2,757人
- ◆2020年5月末 クラブ会員数……………2,733人
- ◆2020年5月末 女性会員数…………… 132人

- ◆増 減…………… 24人減
- ◆女性増減…………… 1人減